

浦安市郷土博物館年報

第21号 令和3年度(2021)



浦安市郷土博物館

ご挨拶

浦安市郷土博物館は、かつて漁業の町であった頃の浦安の生活文化を知ることができる体験型博物館として平成 13 年 4 月に開館し、市民はもとより、市外からも多くの方々にご来館をいただいております。

当館の常設展示では、かつて実際に使われていた民具や漁師の命である船などに触れることができ、来館者が“ふるさと浦安”に親しみながら郷土学習に取り組める場となっています。

市内から古民家などを移築し、昭和 27 年頃の浦安を再現する屋外展示場を中心に、昔のくらしや遊びを体験することができ、季節ごとに展示替えや行事・イベントを展開しています。幅広い利用者層のニーズを満たせる館内外での体験事業にはご好評をいただいております。

令和 3 年度の展示事業としては、毎年恒例の企画展「浦安の海苔養殖」を開催しました。浦安の基幹産業であった海苔養殖について紹介するとともに、三番瀬で採れた海苔を使用した「海苔すき体験」を実施しました。

博学連携事業では、「学校教育に生かせる博物館」のコンセプトのもと、3 年度も「昔のくらし体験」と「海苔すき体験」を実施しました。市立小学校の 3 年生児童と 4 年生児童全員が体験をし、郷土愛を育むことができました。小中学生の浦安研究作品を紹介する「ふるさと浦安作品展」もコロナ禍前の開催方法に戻したため、1,300 点もの意欲作が出品されました。

また、「ジュニア学芸員」事業を開始し、講習を受けた小中学生 29 名が博物館ボランティアとして活躍しています。

念願の「展示リニューアル事業」にも着手し、埋立事業以降のまちの発展の展示が加わることで、郷土の歴史文化の全体像が伝えられるようになり、より地域に密着した博物館運営を図っていければと考えております。

新型コロナウイルスの影響を受ける中で始めた、「郷土博物館ホームページ」を今後の博物館運営の充実に活用し、郷土博物館をより身近に感じてもらえるよう情報を発信していきます。

最後に、当館の運営にご協力をいただいている多くのボランティア・文化団体、関係者の方々に感謝を申し上げますとともに、今後もより一層、市民一人ひとりが“ふるさと浦安”に誇りを持ち、郷土愛を育むことができるよう、職員一同取り組んでまいります。

令和 4（2022）年 11 月

浦安市郷土博物館長

目次

I	設立の目的	1
II	沿革	2
III	施設の概要	3
IV	組織と運営	6
	1 組織	
	2 委員会	
V	事業の概要	11
	1 郷土博物館ボランティア「もやいの会」	
	2 文化団体	
	3 体験学習	
	4 展示	
	5 学校教育との融合	
	6 その他の事業	
VI	資料の収集・整理・活用	36
	1 資料の寄贈	
	2 資料の整理	
	3 資料の貸出・閲覧	
VII	文化財の保護・活用	51
	1 文化財の指定	
	2 県指定及び市指定有形文化財住宅の現地保存・公開	
VIII	刊行物及びミュージアムショップ	55
	1 刊行物	
	2 ミュージアムショップ	
IX	利用状況	58
	1 令和3年度 月別入館者数	
	2 年度別入館者数	
	3 団体利用数・博学連携活用数	
	4 メディア利用	
X	条例・規則	63

I 設立の目的

かつて、浦安は漁師町として長い歴史を持っていましたが、昭和46年の漁業権全面放棄、そして海面の埋め立てにより、短期間に他に例を見ないほどの大きな変貌を遂げました。

漁師町時代の浦安の文化を後世に伝え残すため、昭和55年に給食センターの建物を転用して郷土資料館がオープンしました。しかし、資料の収蔵、展示、学習のスペースが不足していることから、資料館本来の目的を達成することが難しくなっていました。

また、漁業経験者など昔の浦安を知っている市民の高齢化も進み、貴重な資料の散逸を防ぐためにも、この機を逃すことはできない状況となり、平成3年ごろより博物館建設の気運が高まりました。

浦安市民共有の財産でもある郷土資料を収集・保存し、次の世代へ浦安の歴史・文化を伝えて新しいまちづくりの拠点となるべく、以下の4つの基本コンセプトを掲げて、平成13年4月に浦安市郷土博物館は開館しました。

《基本コンセプト》

- (1) 市民参加をモットーとした「すべてに開かれた博物館」
→市民が主体の新しい博物館
 - ・博物館事業への積極的な市民参加
 - ・市民との共同研究と成果発表
 - ・市民ボランティアの活用育成

- (2) 体験を重視した「生きている博物館」
→新たな市民文化の発信基地
 - ・数多い体験機会の確保
 - ・ふれあいの場の確保

- (3) いつきても新しい発見のある「リピーターの呼べる博物館」
→生涯にわたって学習のできる施設
 - ・四季に応じた展示替え
 - ・人とのふれあいから生れる新発見
 - ・親子で学べるソフトの充実
 - ・企画展・講座・講習会の開催

- (4) 博物館も学校であると位置付け、「学校教育に生かせる博物館」
→未来の浦安を築くエネルギー
 - ・学校教育との融合
 - ・各学年の能力に合わせたプログラムの開発
 - ・移動博物館の実施
 - ・子どもたちの調査活動への協力

II 沿革

昭和55年 6月	郷土資料館開館
平成 3年 3月	社会教育課文化係で郷土博物館建設の準備が始まる 郷土博物館基本構想策定
平成 4年 9月	郷土博物館基本計画策定
平成 4・5・6年	郷土博物館建設・展示設計
平成 7・8年	郷土博物館建設・展示変更設計
平成 9年12月	郷土博物館建設工事着工
平成10年 6月	学校活用検討本部設置・活用検討委員会設置
平成10年12月	展示製作の一時中止
平成11年 3月	展示工事に関わる建設工事の一部中止
平成11年 6月	建築工事及び展示製作の再開
平成12年10月	展示製作委託竣工・引渡
平成13年 3月	郷土博物館建設工事竣工 郷土資料館閉館
平成13年 4月	郷土博物館開館 郷土博物館ボランティア「もやいの会」活動開始
平成14年12月	郷土博物館マスコットキャラクター「あっさり君」商標登録
平成17年 3月	入館者数50万人達成
平成18年 4月	開館 5周年
平成19年 4月	郷土博物館活用推進委員会設置
平成21年 8月	入館者数100万人達成
平成23年 4月	開館10周年
平成26年10月	入館者数150万人達成
平成28年 4月	開館15周年
平成31年 3月	郷土博物館展示リニューアル基本構想策定
令和元年 8月	入館者数200万人達成
令和 2年 3月	郷土博物館展示リニューアル基本設計・実施設計
令和 3年 4月	開館20周年
令和 3年12月	郷土博物館展示リニューアル着手

III 施設の概要

(1) 建築の概要

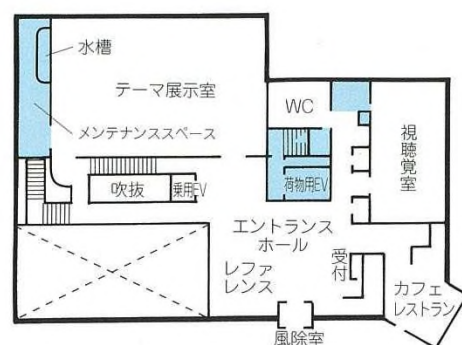
- ① 敷地面積 7,455.40 m² (健康センター用地を含む。博物館用地は3,586.78 m²)
- ② 建築面積 1,410.22 m²
- ③ 延床面積 4,917.64 m²
- ④ 階数 地上二階・地下二階
- ⑤ 構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
- ⑥ 高さ 13.38m

各階平面図

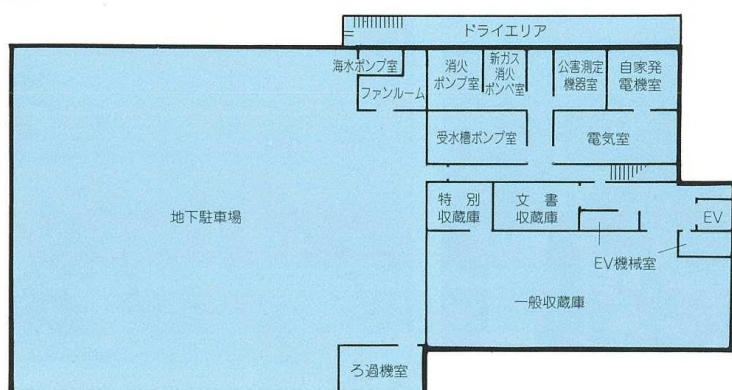
■B1



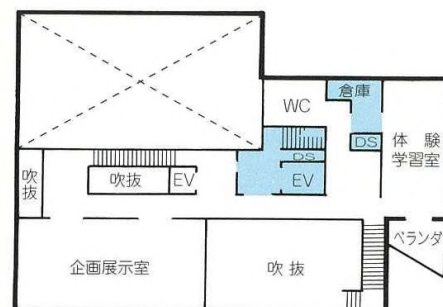
■1F



■B2



■2F



■ 管理部門

各室面積表

地下2階

部門	室名	面積 (㎡)
駐車場など	駐車場	1,321
	ファンルーム	23
	海水ポンプ室	10
	ろ過機室	43
管理部門	消火ポンプ室	35
	新ガス消化ボンベ室	27
	受水槽・ポンプ室	52
	公害測定機器室	29
	自家発電機室	50
	電気室	73
	ELV 機械室 (1・2)	29
収蔵庫	特別収蔵庫	33
	文書収蔵庫	42
	一般収蔵庫	312
	廊下等	157
	地下2階合計	2,236

地下1階

管理部門	事務室	62
	応接室	14
	集会室	47
	和室	14
	更衣室 (男女)	17
	シャワー室	3
	清掃員控室	10
	警備員室	5
	ボランティア室	20
収蔵整理部門	作業室	36
	トラックヤード	37
	荷解室	89
	資料整理室	39
	スタジオ	16
	暗室	7
	映像収蔵庫	48
	文献資料室	32
	一般収蔵庫 (デッキ部)	20
展示部門	船の展示室	177

部門	室名	面積 (㎡)
	廊下・便所等	329
	地下1階合計	1,033

1階

エントランス	風除室	9
	エントランスホール	116
	カフェレストラン	43
	ショップ	11
	厨房	17
	自販機コーナー	4
	ロッカーコーナー	4
レファレンス	視聴覚室	111
	控室	16
	レファレンス	50
展示室	テーマ展示室	280
	メンテナンススペース	44
	廊下・ホール・便所等	246
	1階合計	951

2階

展示室	企画展示室	189
体験学習室	体験学習室	91
	体験学習室倉庫	20
	廊下・便所等	294
	機械室	103
	2階合計	594
	延床面積	4,917

屋外展示場

移築民家	旧本澤家住宅 (木造2階)	70.23
	旧太田家住宅 (木造2階)	83.45
	旧吉田家住宅 (木造平屋)	39.66
	三軒長屋 (木造平屋)	41.31
展示民家	豆腐屋 (木造平屋)	37.18
	船宿 (木造2階)	61.14
	天ぷら屋 (木造平屋)	39.66
	海苔製造場 (鉄骨平屋)	12.39
	その他部分	1,012.23
	屋外展示場合計	1,397.25



浦安市郷土博物館外観

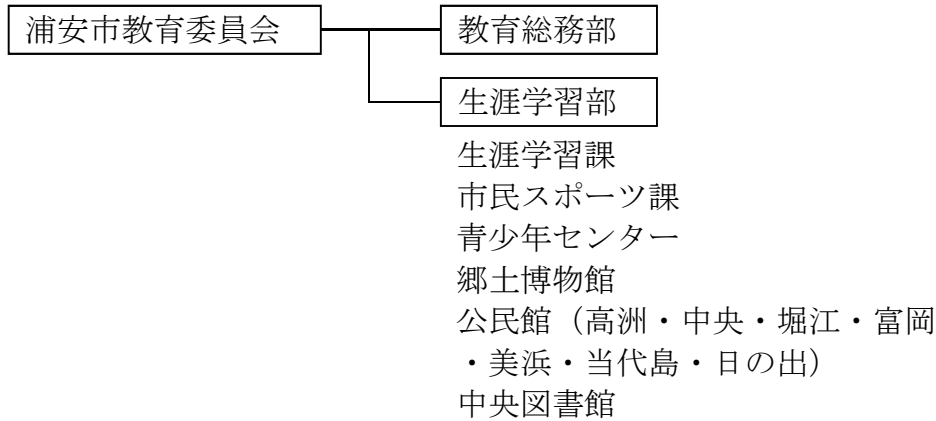


屋外展示場

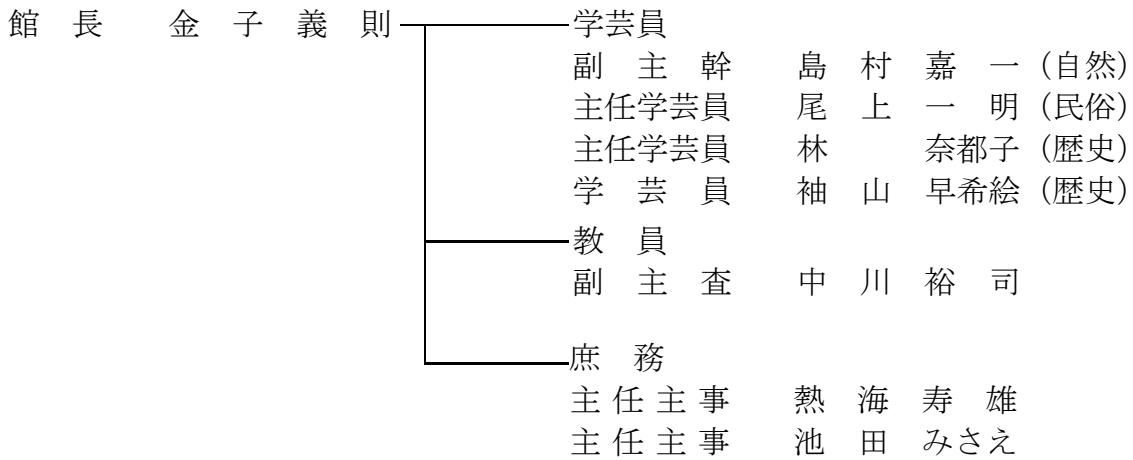
IV 組織と運営

1 組織

(1) 組織



(2) 職員体制 (令和3年4月1日現在)



2 委員会

(1) 文化財審議会

浦安市文化財審議会条例に基づき、文化財の保護及び活用に関する事項を調査審議する機関として設置しています。

委員長	菊池真太郎
副委員長	大塚三枝子
委員	穎原澄子
委員	森田信雄
委員	軍司裕昭
委員	中山高樹
委員	今井弘

○令和3年度に取り扱った議事等

回	日時・場所	議事等
第1回	7月21日(水) 10時～12時 郷土博物館視聴覚室	報告事項 (1)本市の文化財保護の取組について
第2回	10月20日(水) 10時～11時40分 郷土博物館視聴覚室	諮問事項 (1)市指定文化財の文化財指定を解除することについて

(2) 郷土博物館協議会

博物館法第20条第2項に基づき、郷土博物館の運営に関し、意見を述べる機関として、令和3年度に新たに設置しました。

委員長	明保治男
副委員長	館里枝子
委員	大村洋子
委員	石川三佳
委員	吉野忍
委員	前田智幸
委員	男全寛子

○令和3年度に取り扱った議事等

回	日時・場所	議 事 等
第1回	7月30日(金) 14時～16時 郷土博物館視聴覚室	報告事項 (1) 浦安市郷土博物館の概要について (2) 令和2年度 郷土博物館の活動報告について (3) 令和3年度 郷土博物館の活動計画について
第2回	令和4年3月29日 (火) 書面会議	報告事項 (1) 令和3年度 郷土博物館事業報告について 協議事項 (1) 令和4年度 郷土博物館事業計画(案)について

(3) 博物館活用推進委員会

郷土博物館の基本コンセプトである「学校教育に生かせる博物館」を推進するため、浦安市郷土博物館活用推進委員会設置要綱に基づき、効果的な活用方法及び博物館活用プログラムを開発する委員会として設置しています。

① 委員名簿

学校名	委員氏名	役職
東小学校	石川三佳	委員長
浦安中学校	井上忠久	副委員長
浦安小学校	石井友紀子	委員
南小学校	宍戸鶴紀	委員
北部小学校	下田智典	委員
見明川小学校	登坂邦子	委員
富岡小学校	平田匠杏	委員
美浜南小学校	田中良祐	委員
東小学校	西濱美加	委員
舞浜小学校	白石早	委員
美浜北小学校	山田和弘	委員
日の出小学校	橋本歩	委員
明海小学校	石田絵美	委員
高洲小学校	二宮和久	委員
日の出南小学校	宮下月	委員
明海南小学校	宇田川淳央	委員
高洲北小学校	渡邊絵美子	委員
東野小学校	三上亜由美	委員
入船小学校	太田晶子	委員
浦安中学校	御園太一	委員
堀江中学校	伊藤皓哉	委員
見明川中学校	安田勝彦	委員
入船中学校	高瀬慧	委員
富岡中学校	印口飛香里	委員
美浜中学校	緒方悠人	委員
日の出中学校	光野岳人	委員
明海中学校	水澤楓	委員
高洲中学校	濱野雄一郎	委員

②会議内容

回	月 日	内 容
1	5月25日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・浦安市郷土博物館活用推進委員会設置要綱について ・令和2年度博学連携の取組について ・令和2年度浦安市郷土博物館活用推進委員会の取組について ・令和3年度浦安市郷土博物館活用推進委員会年間計画について ・出張依頼簿・旅費支給調査票について ・浦安市の博学連携について～「浦安学」カリキュラム作成～ ・活用推進委員の主体的な活動に向けて
2	6月25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 ふるさと浦安作品展について ・「浦安を学ぼう」進捗状況の報告について ・夏休みもっと知りたいふるさと浦安展について <p>※協議事項がないため動画配信にて実施しました</p>
3	9月28日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みもっと知りたいふるさと浦安相談会について ・「浦安を学ぼう」について ・ふるさと浦安作品展見学
4	11月12日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと浦安作品展」について ・「浦安を学ぼう」について
5	令和4年 2月25日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度活用推進委員会のまとめ ・学校活用状況の報告 ・活用推進委員会の1年間の振り返り 報告 「浦安を学ぼう」報告会 ・小学3年生「市のうつりかわり」実践報告 ・小学5年生「浦安版 環境をまもるわたしたち」実践報告 ・中学校道徳「黒い水事件」実践報告 ・中学校「ふるさと浦安作品展」学習動画作成報告 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画配信による報告を行いました。</p>

V 事業の概要

1 郷土博物館ボランティア「もやいの会」

(1) ボランティア組織の発足と名称の由来について

「市民のための博物館」、「ふれあいの博物館」を運営していくため、開館と同時に博物館ボランティア組織が発足しました。当初、仮称として「ふれあいの会」と呼んでいましたが、正式に発足後会員のアンケートにより、「もやいの会」と名称を変更しました。

船に係留するため、丸太(カシ棒)にロープをつなぐことを「船をもやう」といい、その綱の結び方を「もやい結び」といいます。漁師にとって、何よりも大切な船を結ぶ綱であり、この言葉の意味をとって、人と人、ふるさと浦安と人、市民と博物館を結んでいきたいという願いを込めて、もやいの会と名づけられました。ふるさと浦安をよりよい街にしていこうという願いも込めて、博物館の様々な事業に協力しています。

(2) 令和3年度活動人数（令和4年3月31日現在）

延べ169人

(3) 活動場所

「もやいの会」会員の活動場所として、屋外展示場の「船宿」と、館内に「ボランティア室」が設けられており、来館者へ様々なサービスを行っています。

(4) 活動内容

各会員がそれぞれ自主的に活動を展開しています。ベカ舟乗船や昔遊び、焼玉エンジン始動、展示解説などの常時活動のほか、土日、祝日に開催している各種の体験教室の講師としても活躍しています。

また、展示替えや各種体験事業の準備、材料の取り揃えなど裏方作業も行っています。

2 文化団体

博物館では、4つの無形文化財保持団体「浦安お洒落保存会」「浦安囃子保存会」「浦安細川流投網保存会」「浦安舟大工技術保存会」が定期的に活動しています。

練習活動を来館者にも開放することで、浦安の伝統的な無形文化財の技術を紹介するとともに、後継者の募集、育成を目指しています。

また、博物館で活動しているそのほかの団体（サークル）についても紹介します。

(1) 浦安お洒落保存会

① 設立

昭和47年（昭和49年3月19日 千葉県無形民俗文化財指定）

② 設立経緯

「お洒落」は下総地方を中心に流行し、伝承されている伝統芸能で、お洒落という名称は、踊り手が綺麗に着飾っておしゃれに踊ることからそう呼ばれる様になったといわれています。

かつては盛んに行われていた芸事だったお洒落も、時代と共に後継者が減少し、この伝統を後世に残していくため昭和47年に会が発足されました。浦安のお洒落踊りの保存団体として、無形民俗文化財保存団体の認定を受けています。

③ 会員数

16人（令和3年4月1日現在）

④ 活動

毎週土曜日午後1時30分から3時まで、視聴覚室にて実演を兼ねた練習を行っています。（第3土曜日は非公開、第5土曜日は休み）

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、非公開で練習を行いました。

⑤ その他の主な活動

例年、認定こども園・小中学校の「お洒落体験」指導、博物館・市主催のイベントへの出演、浦安市民謡舞踊連盟チャリティーショーへの出演などの活動を行っています。

令和3年度の主な活動

11月 博物館「オータムフェスタ」出演



(2) 浦安囃子保存会

① 設立

昭和22年（昭和50年 8月18日 市無形民俗文化財指定）

② 設立経緯

昭和21年（1946年）、戦後すぐの浦安の祭りの折、川向こうの祭囃子奏者が出演しました。その魅力に惚れ込んだ漁師仲間5人が、江戸川区の鹿骨地区の葛西囃子の伝承者からお囃子を習い、昭和22年「浦安囃子睦会」を結成し、浦安囃子が誕生しました。その後、里神楽や獅子舞も取り入れました。

浦安囃子睦会は、平成12年（2000年）より「浦安囃子保存会」と名称をかえ、活動を続けています。浦安囃子の保存団体として、無形民俗文化財保存団体の認定を受けています。

③ 会員数

24人（令和3年4月1日現在）

④ 活動

第2日曜日午後1時30分から3時まで、視聴覚室にて実演を兼ねた練習を行っています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、非公開で練習を行いました。

⑤ その他の主な活動

例年、浦安小学校伝統文化囃子指導教室、認定こども園・小中学校の「お囃子体験」指導、博物館・市主催のイベントへの出演、浦安市民謡舞踊連盟チャリティーショーへの出演などの活動を行っています。

令和3年度の主な活動

11月 博物館「オータムフェスタ」出演

1月 博物館「新春獅子舞」出演



(3) 浦安細川流投網保存会

①設立

平成7年（平成8年2月19日 市無形文化財指定）

②設立経緯

浦安の投網は、江戸時代末期に肥後藩（現在の熊本県）から来た、通称「細川の政」という漁師によって伝えられたため、細川流と呼ばれています。当時、江戸の投網は「土佐打ち」という投げ方でしたが、政は肥後地方の投げ方である「すくい取り」という方法を伝えました。

昭和10年以降、投網漁は観光漁業の代表的な存在になり、投網で採れた魚をその場で料理して食べさせるというこの遊船業は東京湾の風物詩でしたが、昭和46年の漁業権全面放棄以降、多くの投網船が姿を消していくこととなり、この漁法を後世に残していくため、平成7年に会が発足されました。浦安の細川流投網の保持団体として、無形文化財保持団体の認定を受けています。

③会員数

24人（令和3年4月1日現在）

④活動

第1・第3日曜日午後1時30分から3時30分まで、博物館前浦安公園芝生広場や境川などで実演及び体験指導を行っています。

⑤その他の主な活動

例年、博物館事業（境川乗船体験、海苔すき体験など）への協力、浦安春まつり嫁入り舟への協力、旧江戸川における投網実習などの活動を行っています。

令和3年度の主な活動

5月 博物館「境川乗船体験」協力

1月 博物館「海苔すき体験」指導



(4) 浦安舟大工技術保存会

①設立

平成7年（平成8年2月19日 市無形文化財指定
令和3年11月8日 市無形文化財指定解除）

②設立経緯

船の形や素材は、使用する環境やその他の条件によって異なります。そのため、舟大工の技術は画一的なものではなく、地域ごとの特色があります。

漁業権放棄、海面埋め立てなどにより、かつて「漁師町」であった浦安の姿が失われ、舟大工が精魂込めて造った舟も、燃やされたり、廃棄されるなどしていました。舟大工も徐々に数を減らしてゆき、技術の継承が難しくなったことから、この技術を後世に残していくため、平成7年に会が発足されました。

しかし、技術の継承活動が困難となり、文化財保持団体として維持できなくなったことから、令和3年11月8日付で文化財保持団体としての認定を解除し、解散しました。

保存会の会員は、「もやいの会」として活動を継続していきます。

③会員数

10人（令和3年4月1日現在）

④活動

木造船の修理やベカ舟の製造、船の展示室での実演と解説を行っています。（随時）

⑤その他の主な活動

例年、博物館事業（ゴールデンウィーク特別企画、親子舟造り体験など）への協力、船の整備などを行っています。

令和3年度の主な活動

- 5月 ベカ舟修理
- 7月 博物館「親子舟造り体験」協力
- 9月 ベカ舟修理



(5) その他の団体（サークル）

①サークル「朗読あおべか」

平成24年度もやいの学校『『青べか物語』朗読ボランティア養成講座』受講生の中から、講座終了後、博物館で朗読ボランティアとして活動を希望する有志を中心に、平成25年度に「朗読あおべか」を結成しました。

○活動

・天ぷら屋 定期朗読会

第3土曜日午後2時から3時まで

屋外展示場のてんぷら屋で朗読会を行っています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

・朗読発表会

秋に朗読発表会を視聴覚室で行いました。

3年度は、11月23日（火・祝）に開催しました。



朗読発表会の様子

②NPO法人、文化交流サポート浦安との共催事業

平成27年度より、NPO法人、文化交流サポート浦安との共催事業で、「貝がらに絵をかこう」を開催しています。

3年度は全5回、110人の参加がありました。



(6) ジュニア学芸員事業

「児童生徒の浦安への理解を深めさせ郷土愛を育む」「児童生徒のコミュニケーション能力の向上をはかる」「ジュニア学芸員の活動を通して将来にわたる博物館ボランティアを育成する」ことを目的として、令和3年度からジュニア学芸員事業を開始しました。3回の基礎講習を受講することで、ジュニア学芸員に認定され、博物館でのボランティア活動を実施することができるようになります。令和3年度は、29名のジュニア学芸員が誕生し、展示解説や昔遊びの補助、イベントスタッフなどの活動をしました。

① 基礎講習（ABC講習は各2回実施）

- A 講習：浦安基礎知識（自然・歴史・民俗にかかる基礎知識を修得）
- B 講習：展示解説の実践（干潟のジオラマ・刺網漁展示を使った展示解説の技術を修得）
- C 講習：昔の遊び技能実践（昔遊びの補助ができるように、支援の方法を修得）



② ボランティア活動

○ 干潟のジオラマでの展示解説



○ 屋外展示場での昔遊び補助



○ イベントスタッフ「オータムフェスタ」



○ イベントスタッフ「正月遊び」



3 体験学習

(1) 休日体験

浦安に伝わる技術、芸能、風習などのすばらしさを広く市民に知らせ、郷土理解を深めるため、体験型の教室を開催しています。

例年開催している下記の事業のうち、令和3年度は、9回実施しました。

内容	実施日	講師	参加人数 (人)
貝がらに絵をかこう	6月27日(日)、7月25日(日)、 10月24日(日)、11月28日(日)、 12月26日(日)	NPO法人文化交流サポート	110
こがもちゃん色ぬり体験	中止	—	—
勾玉づくり	8月5日(木)・6日(金)	千葉県文化財課	42
あさりで作るあっさり君	中止	—	—
郷土料理教室	中止	—	—
お手玉・ねつけ作り	5月16日(日)	—	12
親子舟造り体験	7月10日(土)～11日(日)	浦安舟大工技術 保存会	10
浦安にちなんだ紙芝居をつくろう	中止	—	—
お月見体験	中止	—	—
凧づくり	12月4日(土)	ヤングドアシスト	12
海苔巻きづくり	中止	—	—
合 計			186



お手玉・ねつけ作り



親子舟造り体験



凧づくり

(2) 文化財の活用

博物館内の文化財を活用し、昔の生活体験などを行うことで、郷土学習機会の提供を行っています。

宿泊体験

屋外展示場の文化財住宅に宿泊し、食事・入浴などを含めた昔の生活を体験することにより、五感を通して文化財や郷土についての理解を深め、参加者の郷土愛を育むことを目的に実施しています。

3年度は中止しました。

かまどの日

普段の生活では使わないかまどを使用して簡単な調理をすることで、昔の人たちの生活の様子を理解することや、昔の道具の使い方や文化財住宅の大切さを知ることを目的として実施しました。

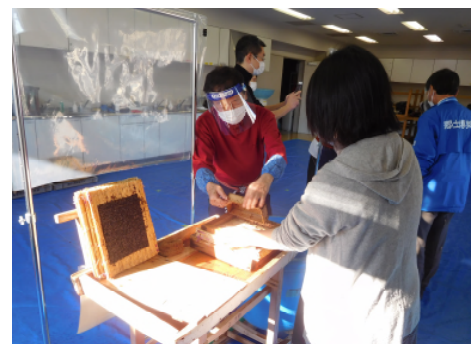
- 実施日：4月25日（日）、1月16日（日）
- 参加者：延べ15人
- 中止：5月22日（土）、6月5日（日）、
9月5日（日）、10月16日（土）、
11月6日（土）、3月6日（日）



(3) 昔ながらの技術にふれる

浦安の基幹産業であった海苔養殖について学ぶため、例年1月と2月に海苔すき体験を行っています。

- 実施日：1月8日（土）
- 参加者：16人
- 中止：2月12日（土）



(4) 館外体験

野鳥・水辺の生物・街路樹などを観察し、身近な自然に触れることでふるさと浦安の環境を考える「観察会」と、浦安の伝統的な木造船を使用し櫓漕ぎ体験等を行う「境川乗船体験」を実施しています。

①野鳥観察会

身近な環境の野鳥を観察し、日々の生活の中にある自然にふれ、ふるさと浦安の環境を考える機会を提供するため実施しました。(全2回)

○実施日：4月24日(土)、10月31日(日)

○講師：東良一氏

(日本野鳥の会東京代表)

○協力：浦安野鳥の会

○参加者：延べ17人



②干潟観察会

身近な水辺の生物や環境を観察し、日々の生活の中にある自然にふれ、ふるさと浦安の環境を考える機会を提供するため実施しました。

○実施日：6月26日(土)

○協力：浦安水辺の会

○参加者：8人

○中止：5月29日(土)



③街路樹観察会

日々の我々の生活の中で、当たり前のように存在している「街路樹」にスポットを当て、「街づくり」「木の生態」「社会的背景」「環境」を知る機会を提供するため実施しました。

○実施日：6月20日(日)

○講師：有田和實氏

(樹木医・NPO法人樹の生命を守る
会理事)

○参加者：9人

○中止：11月7日(日)



④境川乗船体験

浦安の伝統的な木造船を使用し、館内ではできない櫓漕ぎ体験等を行う事業です。また、境川から町並みを見ることにより、浦安の自然・環境について考察し、郷土愛を育む一助として実施しました。

- 実施日：5月23日（日）
- 講師：浦安細川流投網保存会
もやいの会会員
- 参加者：9人
- 中止：9月26日（日）



(5) 季節の行事

より浦安を知ってもらうために、屋外展示場「浦安のまち」を中心に、季節の行事を「もやいの会」による協力で実施しました。

例年開催している下記の事業のうち、3年度は、1回実施しました。

内 容	実施日	詳 細	参加者 (人)
春の里神楽 秋の里神楽	中止	浦安囃子保存会による里神楽の上 演。	—
大掃除体験	12月12日（日）	昔ながらの大掃除を体験。	11
オオカンケ 初午祭	中止	冬の伝統行事オオカンケの体験と、 里神楽の上演。	—
ひな祭り	中止	五人囃子の演奏	—



(6) 季節のイベント

季節ごとのイベントを実施しています。3年度は、4回実施しました。

①海の日イベント

身近な自然である海を知り、興味を持ってもらうために、博物館エントランスで浦安の水辺の生き物の展示を行ったほか、イベントを行いました。

- 実施日：7月22日(木・祝)
- 協 力：浦安水辺の会
- 参加者：343人(当日入館者数)



②オータムフェスタ

「文化の日を博物館で楽しもう！」をテーマに、秋にちなんだ催しを中心にイベントを行いました。

- 実施日：11月3日(水・祝)
- 内 容：囃子演奏、お洒落踊り上演、カレンダーづくり、ふかしいも販売など
- 出 演：浦安お洒落保存会、浦安囃子保存会
- 参加者：573人(当日入館者数)



③新春獅子舞

お正月の行事の一つとして、浦安囃子保存会による門付け(獅子舞)及び、神楽「大黒舞」を行いました。

- 実施日：1月9日(日)
- 出演：浦安囃子保存会
- 参加者：428人(当日入館者数)



④正月あそびを楽しもう！

大人には昔懐かしい、子どもは普段とは違う新鮮なものとして昔ながらの正月遊びを楽しんでもらい、また、郷土学習の一環として、それぞれの昔遊びの由来や、遊び方などを知ってもらうことを目的に開催しています。

- 実施日：1月10日(月・祝)
- 内容：はねつき、すごろく、ふくわらいなど
- 協力：ジュニア学芸員認定者11名
- 参加者：293人(当日入館者数)



(7) 子どもチャレンジ

博物館で、ボランティア「もやいの会」の人たちと交流しながら、昔の浦安の様子を知ったり体験したりし、ふるさと浦安についての理解や愛着を深めることを目的としています。

チャレンジカードは全部で7コースあり、1つのカードに10程度のチャレンジ項目があります。

1つのコースすべてを終了すると、認定証と「もやいの会」会員の手作りキーホルダーを記念品として渡しています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間を通して休止としました。

○登録者数及び認定者数 456人(14人) ()内は認定者数

コース名	H27	H28	H29	H30	R1
ちびっ子	651(19)	224(13)	278(5)	399(4)	392(8)
初級お手玉	54(2)	42(1)	38(1)	47(2)	35(2)
初級ベーゴマ	39(0)	16(1)	14(0)	9(0)	25(2)
中級お手玉	0(0)	1(0)	0(0)	1(0)	1(1)
中級ベカ舟	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)
上級お手玉	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
上級ベーゴマ	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)
計	744(21)	283(15)	330(6)	456(6)	456(14)

※2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間を通して休止

(8) 公民館との共催(博公共催)事業

各公民館と共催することにより、より多くの市民に体験する機会を提供し、事業の周知をしていくため、各種体験事業を開催しています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

(9) 常時体験

屋外展示場「浦安のまち」では、昔遊びなどを行うことができます。



4 展示

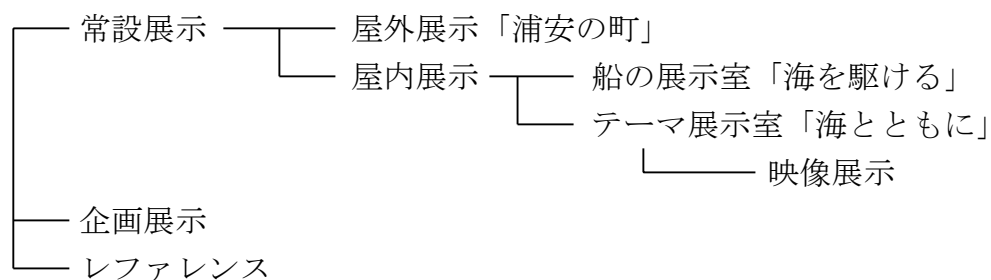
(1) 展示の基本的な考え方

海とともに暮らした時代を歴史・民俗資料、情景再現等で紹介し、単なる懐古趣味でなく、これからの浦安と海のあり方を考える上での指針となる展示を行っています。

展示にあたっては「もの」と「ひと」のつながりを重視し、展示物は特別な資料を除き、自由に触れることができます。

(2) 展示の構成

常設展示・企画展示、レファレンスを展示の柱とし、常設展示では屋外、屋内の展示を有機的に関連させ、かつて浦安が「漁師町浦安」として栄えていた頃を中心に、海とともに暮らした事象を紹介しています。展示は実物資料を基本とし、必要に応じて複製、模型、映像を用いています。



(3) 常設展示

①浦安の町「海と暮らす」

浦安が漁師町として最も活気にあふれていた、昭和27年ごろの町並みと、生活の様子を再現展示しています。



②船の展示室「海を駆ける」

船には造る側、使う側にとってそれぞれの思いが詰まっています。そんな船や船を造る技術について展示しています。



③テーマ展示室「海とともに」

自然と共存し、海とともに生きた浦安では干潟、海、オカでの生活の特徴的な事象を中心に展示。ここでは実物やパネルで表現できない事象を映像で紹介します。



(4) 企画展示

企画展示は、館独自の企画による、特定の主題に基づいた展示を随時行います。

また、市民との共同の調査・研究の成果に基づいた展示や、関係機関と共同で特定の主題に基づいた展示を行うこともあります。

①冬季企画展「浦安の海苔養殖」

浦安がかつて「海苔のまち」とまで呼ばれていた時代を知り、海苔養殖に関わる作業を体験することは、ふるさと浦安を知る上で不可欠です。そのため、開館当初より「海苔」を主題に企画展を開催してきました。令和3年度も、海苔養殖について、歴史、民俗、自然などを多方面にわたって紹介しました。

○開催期間：1月4日(火)から5月8日(日)まで 53日間

※1月21日から3月24日にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うまん延防止措置の適用により、屋内展示室の閉鎖を行いました。閉鎖に伴う一般来館者の入場機会増加をはかるため、会期を延長して実施しました。

○入場者数：6,122人（市内小学校4年生対象「海苔すき体験」入場者数1,414人を含む）
1日平均115.5人



展示室全景



トピック展示 「海苔の完成」



小4「海苔すき体験」における展示解説

(5) 季節の展示

季節感のある飾りつけを通して浦安の風習や伝統にふれる機会を提供しています。

期 間	内 容
4月8日（木）から4月27日（火）まで	五月飾り
12月18日（土）から1月7日（金）まで	正月飾り
2月6日（日）から3月3日（木）まで	ひな飾り



(6) レファレンス

展示の理解を深めるための情報をクイズや映像ライブラリー及び図書などの資料で提供しています。



5 学校教育との融合

郷土博物館で行っている展示物の見学や観察、体験などの活動は、どれも生涯学習の基礎づくりのために重要となります。

人生の早い段階で歴史・文化に接することで、知的好奇心が高まり、学習への動機付け、深化が図られ、また、それらは生涯にわたって主体的に学び続ける意欲・態度・能力を高めていくこととなります。

子どもたちにとって、郷土博物館は生活・文化を見つめ直し、創造していく生涯にわたる学びの場となるため、博学連携事業の充実・強化を図っています。

(1) 市内幼稚園・認定こども園・保育園・学校の博物館活用実績

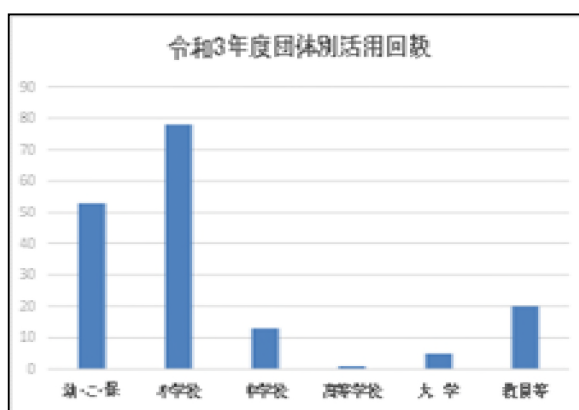
① 令和3年度の活用状況

活用団体数	170
活用総人数	7,300



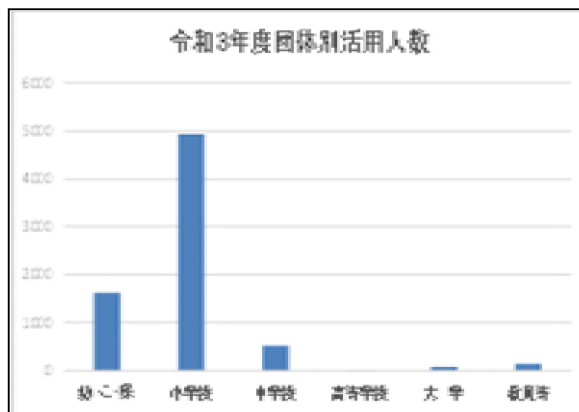
② 令和3年度団体別活用回数状況

	回数	割合(%)
幼・こ・保	53	31.2
小学校	78	45.9
中学校	13	7.6
高等学校	1	0.6
大学	5	2.9
教員等	20	11.8
計	170	100



③ 令和3年度団体別活用人数

	人数	割合(%)
幼・こ・保	1,620	22.2
小学校	4,935	67.5
中学校	522	7.2
高等学校	2	0.1
大学	80	1.1
教員等	141	1.9
計	7,300	100



④主な内容別の活用状況

	回数	人数
幼・こ・保の体験活動	53	1,620
小3 昔の暮らし体験	20	1,419
小4 海苔すき体験	19	1,414
小6 土器・石器、火おこし体験	12	975
小1・2 昔遊び・正月遊び	6	394
郷土の歴史・自然・伝統文化等に関する体験	3	97
中学生の職場体験	1	25
教員研修・事前打ち合わせ等	20	80

(2)主な活用内容

【幼稚園・認定こども園、保育園の体験活動】

○昔遊び・ベカ舟乗船・井戸・駄菓子屋買い物体験・水槽や干潟ジオラマ見学
刺し網漁、貝漁学習・打瀬船、投網船体験・昔の紙芝居・文化財住宅探検

【小3 昔の暮らし体験】

○七輪（まき割り）・洗濯・ベカ舟・昔の道具調べ

【小4 海苔すき体験】

○海苔をたたく・海苔をすく・海苔を干す・海苔養殖の歴史

【小6 土器・石器、火おこし体験】

○舞ギリ式・弓ギリ式で火をおこす体験

【小1 昔の遊び・正月遊び体験】

○かるた・福笑い・すごろく・羽根つき・木こま

【郷土の歴史・自然・伝統文化等に関する体験】

○三番瀬の環境学習 小中の特別支援学級の体験 中学校博物館ウォークラリー

①毎年実施しているもの

○土器・石器、火おこし体験

6年生の社会科で歴史学習を始めるにあたり、導入として実物に触れたり、体験したりすることで興味・関心をもって取り組めるよう行っています。

火おこし体験を希望する学校には、舞ギリ式発火装置を持参し、出前授業を実施しました。また、体験活動の時間を確保するため、事前に博物館ホームページ内の「火と人類の歴史」「舞ギリ式発火装置の使い方」についての学習動画で、事前学習を行っていただきました。体験活動では、最初に個人で舞ギリ式発火装置の使い方を練習した後、グループで協力をしながら火おこし体験を実施しました。その結果、全員が発火装置を十分に扱うことができ、さらにほぼ全グループで火おこしに成功をしました。

また、土器・石器体験は実施せず、希望する学校へ「土器・石器」を貸し出すスタイルに変更をしました。今まで行ってきた学習をより充実させるために。歴史系学芸員とともに作成した「土器・石器」に関する動画を博物館ホームページにて公開し、学校や家庭学習で活用できるようにしています。

○昔のくらし体験

小学3年生を対象とする昔のくらし体験は、市内全17校が実施しました。

博物館には、1学級ずつ来館してもらいました。また、体験活動は、ベカ舟乗船と解説、七輪での炭おこし（まき割り）、洗濯板での洗たく、昔の道具調べの4つに取り組みました。また、児童・職員の濃厚接触を防止するため、フェイスシールドを活用し、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めながら体験活動を行いました。

○海苔すき体験

小学4年生の海苔すき体験は、市内全17校が実施しました。

博物館には、1学級ずつ来館してもらいました。海苔すき体験では、かつて浦安の基幹産業であった海苔養殖について学び、生海苔をたたく→すく→干すという体験を実施しました。また、児童・職員の濃厚接触を防止するため、パーテーション・フェイスシールドを活用し、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めながら体験活動を行いました。出来上がった海苔は児童へ配付しました。



七輪体験



3密を防ぎ、一人ずつ海苔をすく

②その他の活用

○職場見学・体験

市内の中学生を中心にキャリア教育の一環として博物館で職場見学、職場体験を受け入れています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況悪化を受け、予約がありませんでした。

○出張授業：郷土文化、郷土学習授業

- ・小学校の総合的な学習の時間に実施された「三番瀬環境学習」への協力をしました。学芸員による、三番瀬の解説、三番瀬に降りてのフィールドワーク等を行いました。
- ・3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各保存会による学校への出前授業は中止としました。

③館外貸出資料

民俗資料を学校に貸し出し、児童生徒が実物に触れて学ぶ機会を提供しています。

- ・ 漁具…貝むき包丁
- ・ 生活道具…釜、洗濯板、たらい、洗濯機、七輪 等
- ・ 遊び道具…ベーゴマ、木コマ、かんぼっくり等
- ・ ビデオ・DVD…「浦安の海苔」等
- ・ その他…写真等

○令和3年度貸出実績

資料の種類	資料数	貸出先	内訳
CD・ビデオ等	30	全小学校	DVD「浦安の海苔」等
パネル・写真	61	小学校4校	昔の浦安の写真等
昔の道具類	78	小学校3校	たらい・洗濯板・七輪等
昔の遊び道具	34	小学校1校	正月遊び道具
その他	11	保育園1園	舞hiri式発火装置一式
合 計	214		

④ふるさと浦安作品展

児童生徒が浦安についての研究をすることで、郷土を愛する気持ちを育むことを目的として、夏休み期間を中心に「ふるさと浦安」について調べ、研究した成果を発表する場となっています。また、市民が児童生徒の作品を鑑賞することで、「ふるさと浦安」について再発見する場でもあります。

	3年度	
	小学校	中学校
参加数 (点)	218	1,079
	1,297	
出品数 (点)	137	90
	227	
特別賞・奨励賞数 (点)	31	25
	56	
表彰式参加者数 (名)	8	7
	15	
「ふるさと浦安作品展」 入場者数 (20日間)	2,874	



企画展示室での作品展示



特別賞受賞者の表彰式

(3) 夏休みの自由研究支援

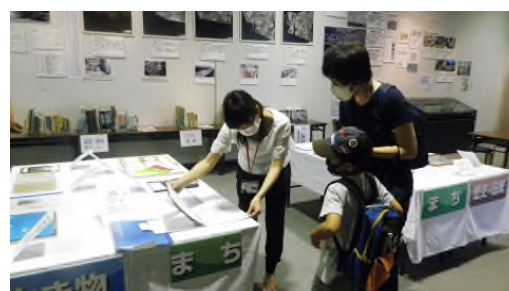
夏季休業中、活動の中心が学校から地域に移る子ども達のために、博物館が郷土学習の拠点となるよう、学習支援や体験事業を行っています。

①企画展「もっと知りたいふるさと浦安」

例年、前年度の「ふるさと浦安作品展」入選作品や、浦安に関する展示物を見ることで、児童生徒をはじめ、全ての市民が「ふるさと浦安」について再発見できる場を提供することを目的に開催しています。

②ふるさと浦安相談会

児童生徒が浦安について自ら調べ、学ぶことにより「ふるさと浦安」を愛する気持ちを育てることを目的として、郷土博物館活用推進委員の協力のもと、「ふるさと浦安」に関する研究に積極的に取り組むことができるよう、支援を行います。



③もっと知りたいふるさと浦安 鉄鋼団地を探る！

浦安の中心産業でありながら、日常の生活では知ることのない鉄鋼団地を見学し、「鉄鋼団地の成り立ち」「なぜ生活環境のそばに位置しているのか？」等について学ぶことで、郷土浦安について新しい発見をすることを目的に実施しています。

3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

④夏休み工作教室

小学校低学年向けに、「木を使った工作（あさりマグネットづくり）」、高学年向けに、「鉄を使った工作（スプーン・フックづくり）」を実施しました。

〈鉄を使った工作〉

- 実施日：8月4日（水）
- 参加者：22人
- 講師：浦安鉄鋼団地協同組合



〈木を使った工作〉

- 実施日：8月9日（月・祝）
- 参加者：20人



⑤ふるさと浦安学芸員講座「浦安の貝を見分けよう」

海とのかかわりは映像媒体・インターネット・水族館などが主体となり、実体験をすることが少なくなっています。浦安の海や近隣地域で採集した貝殻を手に取り、形・色・模様を観察することにより、生物を見分けるコツや、個々の生態、海の環境や役割を学ぶため実施しました。

○実施日：8月7日（土）

○参加者：5人



6 その他の事業

(1) 浦安市郷土博物館ホームページ

浦安市郷土博物館では、従来、浦安市の公式サイト内においてホームページ運営を行っていましたが、即時的な情報の更新、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休校となった小中学校の学習支援のため、市の公式ホームページとリンクする独自のホームページを設置しています。

ホームページでは、イベントのお知らせ、館の様子を発信する週刊ブログなどのほか、学習用動画の配信を行っています。

「浦安市郷土博物館ホームページ」

URL <https://assarikunn.wixsite.com/website>

ホームページQRコード



トップページ



週刊ブログ



小学生向け動画ページ

VI 資料の収集・整理・活用

1 資料の寄贈

表1 一次資料

直接資料(実物)。寄贈を受けた内容は下表のとおりです。(延べ350点)

	資料名	点数	備考
1	市政施行記念ポストカードセット(8枚入り)	1	
2	カレイアミ	1	
3	舟釘	一式	
4	脱衣かご	9	未広湯備品
5	体重計	1	未広湯備品
6	黒電話	1	未広湯備品
7	げた箱札「0番」	1	未広湯備品
8	昭和45年11月1日・22日撮影の浦安の写真	20	フィルム12本、ベタ焼き8枚
9	昭和50年代に役所から配布された防災袋	2	
10	櫓、前掛け、ベカ帆、メボリ等漁具一式	42	
11	タテバコ(ハシラバコ)	5	剥いた貝を入れる箱
12	タテバコ(ヤギバコ大)	5	剥いた貝を入れる箱
13	タテバコ(ヤギバコ特大)	5	剥いた貝を入れる箱
14	テレホンカード(平成六年十一月吉日 熊川好生藍綬褒章受章記念)	一式	
15	冊子『下町深川二百年』	1	「秋山の金魚池」関連資料
16	携帯電話(Soft Bank 830P)	1	
17	携帯電話(Soft Bank 1085H)	1	
18	任天堂DS	1	
19	ツイゲ	1	

	資料名	点数	備考
20	ノリスキダル (ぶりき)	2	
21	間縄 (海苔養殖用) ・ ・	1	
22	滑車 (打瀬船用)	2	
23	海苔箱	2	
24	打瀬網	5	
26	ウナギザル	3	
28	ドウコ (道具入れ)	1	
29	祝い旗	2	昭和 29 年のもの。堀江辰丸で 作成した川富丸の祝い旗
30	入船西エステート入居時の写真	32	複写後返却
31	海苔箱	2	
32	『古文書字叢』(くずし字辞典)	1	
33	水温計、比重計等、民俗資料一式	54	
34	南行徳漁業協同組合関係文書	一式	
35	むき包丁	6	
36	新聞記事スクラップブック	120	
37	ノズル (海苔養殖用)	2	
38	銅板札	1	
39	油さし	1	
40	油さし台	1	
41	三社祭写真等	11	

表2 二次資料

間接資料(記録)や、一次資料に関する図書、文献等。博物館関連施設より、図書、刊行物等の寄贈を受けました。(寄贈図書=延べ256点)

	書名	点	著者	発行者
1	伝統と文化	1	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団
2	未来につなぐ人類の技 20 内部造作の保存と修復	1	独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研究所	独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所
3	博物館研究 第56巻 第4号	1	公益財団法人日本博物館協会	公益財団法人日本博物館協会
4	港区指定文化財 旧公衆衛生院(港区立郷土歴史館等複合施設「ゆかしの杜」) 保存修理工事報告書	1	港区教育委員会	港区教育委員会
5	開館20周年記念 令和3年春季企画展 難波田氏とその時代	1	富士見市立難波田城資料館	富士見市立難波田城資料館
6	生活と文化 研究起用 第30号	1	豊島区立郷土資料館	豊島区
7	市立市川考古博物館館報第48号	1	松本太郎	市立市川考古博物館
8	金鈴塚古墳出土品国宝化推進事業公開シンポジウム 金鈴塚古墳の主に迫る記録集	1	木更津市教育委員会	木更津市教育委員会
9	国指定重要無形民俗文化財 上総掘りの技術 竹と木と鉄が生んだ水一	1	袖ヶ浦市郷土博物館	袖ヶ浦市郷土博物館
10	袖ヶ浦市史研究 第20号	1	袖ヶ浦市郷土博物館	袖ヶ浦市郷土博物館
11	令和2年度企画展 武士たちの明治	1	館山市立郷土博物館	館山市立郷土博物館
12	江戸川大学博物館学芸員資格取得養成課程年報 Vol.12 2020年度	1	江戸川大学 博物館学芸員資格養成課程	江戸川大学 博物館学芸員資格養成課程
13	社会人権教育指導資料 第36集 輝きの明日	1	千葉県教育庁教育振興部 生涯学習課 児童生徒課	千葉県教育庁教育振興部 生涯学習課 児童生徒課
14	野田市史研究 第31号(2021)	1	野田市史編さん委員会	野田市史編さん委員会
15	2020年度 川崎市市民ミュージアム被災収蔵品レスキューの記録集 2019.10.12	1	川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム
16	川崎市市民ミュージアム紀要(第33集)	1	川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム
17	群馬県立歴史博物館起用第42号	1	群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館
18	福岡市総合図書館研究紀要 21号	1	福岡市総合図書館	福岡市総合図書館
19	板橋区立郷土資料館年報 第32・33号	1	板橋区立郷土資料館	板橋区立郷土資料館
20	渋沢栄一・高島秋帆	1	板橋区立郷土資料館	板橋区立郷土資料館
21	北区飛鳥山博物館研究報告第23号	1	北区飛鳥山博物館	北区教育委員会
22	北区飛鳥山博物館常設展示案内	1	北区飛鳥山博物館	北区教育委員会
23	北区飛鳥山博物館だより ぼいす 46	1	北区飛鳥山博物館	北区飛鳥山博物館

	書名	点	著者	発行者
24	2020 平塚市博物館年報 NO. 44	1	平塚市博物館	平塚市博物館
25	平塚市博物館研究報告 2020 年度 自然と文化 No. 44	1	平塚市博物館	平塚市博物館
26	清瀬市郷土博物館年報 令和元年度	1	清瀬市郷土博物館	清瀬市郷土博物館
27	布の一生 糸から着物 そしてボロに 森田家のボロ (襤褸) 資料調査報告書	1	清瀬市郷土博物館	清瀬市郷土博物館
28	葛飾区郷土と天文の博物館 収蔵古文 書目録 5 資料編	1	葛飾区郷土と天文の博物館	葛飾区郷土と天文の博物館
29	大原幽学記念館報告 第 7 号	1	旭市教育委員会	旭市教育委員会
30	令和 2 年度 古文書資料目録	1	福岡市総合図書館	福岡市総合図書館
31	博物館研究 vol. 56 No. 5	1	公益財団法人 日本博物館協会	公益財団法人 日本博物館協会
32	歴史民俗研究 第 19 回櫻井徳太郎賞 受賞論文・作文集	1	板橋区教育委員会	板橋区教育委員会
33	税務執行関係資料集Ⅱ	1	税務大学校税務情報センター	税務大学校税務情報センター
34	研究紀要 第 3 号	1	印西市立印旛歴史民俗資料館	印西市立印旛歴史民俗資料館
35	海の帝国 琉球	1	国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館
36	かわはく No. 70	1	埼玉県立川の博物館	埼玉県立川の博物館
37	飛ノ台史跡公園博物館紀要第 17 号	1	飛ノ台史跡公園博物館	飛ノ台史跡公園博物館
38	松戸市立博物館紀要第 28 号	1	松戸市立博物館	松戸市立博物館
39	飯能市郷土館研究紀要第 2 号 (通巻 10 号)	1	飯能市立博物館	飯能市立博物館
40	東京都江戸東京博物館紀要 第 11 号	1	江戸東京博物館	江戸東京博物館
41	研究紀要第 27 号	1	千葉市立郷土博物館	千葉市立郷土博物館
42	横須賀市博物館研究報告 (自然科学) 第 68 号	1	横須賀市立博物館	横須賀市立博物館
43	横須賀市博物館研究報告第 (人文科学) 65 号	1	横須賀市立博物館	横須賀市立博物館
44	横須賀市博物館資料集第 45 号	1	横須賀市立博物館	横須賀市立博物館
45	令和元年度山野貝塚講演会 周辺地域の 遺跡から山野貝塚の特徴を探る記録集	1	袖ヶ浦市教育委員会	袖ヶ浦市教育委員会
46	佐倉市史料叢書 村会雑俎	1	佐倉市市史編纂委員会	佐倉市市史編纂委員会
47	佐倉市史研究 第 34 号	1	佐倉市市史編纂委員会	佐倉市市史編纂委員会
48	葛西沖の歴史	1	「葛西沖の歴史」作成に 係る編集委員会	江戸川区
49	芝山町の歴史と文化財	1	芝山町教育委員会	芝山町教育委員会
50	千葉いまむかし N034	1	千葉市史編集委員会	千葉市教育委員会
51	浦安市環境基本計画年次報告書 平成 24 年度版	1	浦安市都市環境部環境保全課	浦安市都市環境部環境保全課
52	浦安市環境基本計画年次報告書 平成 25 年度版	1	浦安市都市環境部環境保全課	浦安市都市環境部環境保全課
53	浦安市第 2 次環境基本計画	1	浦安市都市環境部環境保全課	浦安市都市環境部環境保全課
54	浦安市賢人会議	1	浦安市市長公室企画政策課	浦安市

	書名	点	著者	発行者
55	伝えたい浦安の歴史	1	前田智幸	前田智幸
56	博物館研究第 56 巻第 6 号	1	公益財団法人日本博物館協会	公益財団法人日本博物館協会
57	幕張少年マサイ族	1	椎名誠	東京新聞
58	令和 2 年度 千葉市・千葉大学公開市民講座講演録 千葉氏の領域における交通と流通—水と陸でつながる人・モノの中世—	1	千葉市郷土博物館	千葉市・千葉大学
59	エプタ Vol. 86	1	エプタ編集室	肌化粧品科学解放研究所
60	2021 年度淑徳大学アーカイブズ特別展図録 パラスポーツの活力—その歴史と未来へ向けて—	1	淑徳大学アーカイブズ	淑徳大学アーカイブズ
61	民具マンスリー 第 54 巻 1 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学日本常民文化研究所
62	民具マンスリー 第 54 巻 2 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学日本常民文化研究所
63	民具マンスリー 第 54 巻 3 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学日本常民文化研究所
64	印西市史 資料編 近現代	1	印西市教育委員会	印西市教育委員会
65	行田市郷土博物館収蔵資料目録 原田庄左衛門家資料目録	1	行田市立郷土博物館	行田市立郷土博物館
66	すぎなみの地域史Ⅳ	1	杉並区立郷土博物館	杉並区立郷土博物館
67	港区郷土歴史館 研究紀要 1	1	港区立港郷土資料館郷土博物館	港区立港郷土資料館郷土博物館
68	近代日本の写真と出版 原田家と小川一眞	1	行田市立郷土博物館	行田市立郷土博物館
69	八千代市郷土博物館館報 No. 27 (令和 2 年度)	1	八千代市立郷土博物館	八千代市立郷土博物館
70	特集展示 黄雀文庫所蔵 鯰絵のイメージネーション	1	国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館
71	長野県立歴史館研究紀要 第 27 号	1	長野県立歴史館	長野県立歴史館
72	伊能忠敬記念館年報 第 22 号	1	伊能忠敬記念館	伊能忠敬記念館
73	千葉県指定有形文化財 旧川崎銀行佐倉支店耐震補強工事報告書	1	佐倉市教育委員会	佐倉市
74	我孫子市文化財報告書第 17 集 志賀直哉「十一月三日午後の事」を歩く	1	我孫子市教育委員会	我孫子市教育委員会
75	多摩川と世田谷の村々	1	世田谷区立郷土資料館	世田谷区立郷土資料館
76	EPTA Vol. 98	1	エプタ編集室	エプタ編集室
77	エンターテイメントビジネス 46	1	総合ユニコム (株)	総合ユニコム (株)
78	佐倉市文化財リブレット (改訂版) めぐる・たずねる・しる佐倉	1	佐倉市教育委員会	佐倉市教育委員会

	書名	点	著者	発行者
79	成田市史研究	1	成田市教育委員会	成田市教育委員会
80	八千代市立郷土博物館 館報 NO.27	1	八千代市立郷土博物館	八千代市立郷土博物館
81	昭和は遠くなりにつれ めずらしい戦前の報道写真	1	杉並区立郷土博物館分館	杉並区立郷土博物館分館
82	船橋のおうち	1	船橋市郷土資料館	船橋市郷土資料館
83	千葉県立中央博物館研究報告 第15巻 第2号	1	千葉県立中央博物館	千葉県立中央博物館
84	千葉県立中央博物館研究報告特別号Ⅱ 房総半島の海洋生物誌Ⅱ	1	千葉県立中央博物館	千葉県立中央博物館
85	港区郷土歴史館 特別展 江戸の武家屋敷	1	港区郷土歴史館	港区郷土歴史館
86	古墳大国群馬へのあゆみ	1	群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館
87	Koreana 韓国の文化と芸術 Vol.28 No.2 2021年 夏号	1	韓国国際交流財団	韓国国際交流財団
88	博物館研究第56巻第7号	1	日本博物館協会	日本博物館協会
89	江戸家文書	1	稲敷市立歴史民俗資料館	稲敷市立歴史民俗資料館
90	稲敷市古文書目録 第1集	1	稲敷市立歴史民俗資料館	稲敷市立歴史民俗資料館
91	令和2年度秋期企画展「機織り作品展示会」	1	稲敷市立歴史民俗資料館	稲敷市立歴史民俗資料館
92	稲敷市立 歴史民俗資料館館報 第15号	1	稲敷市立歴史民俗資料館	稲敷市立歴史民俗資料館
93	Koreana 韓国の文化と芸術 Vol.28 No.3 2021年 秋号	1	金榮允編集会社	韓国国際交流財団
94	旗本富永氏関係文書	1	朝霞市博物館	朝霞市博物館
95	高度成長期の千葉 子どもたちが見たまちとくらしの変貌	1	千葉市立郷土博物館	千葉市立郷土博物館
96	房総の自然を守る 第1集	1	千葉県自然保護連合	千葉県自然保護連合
97	房総の自然を守る 第2集	1	千葉県自然保護連合	千葉県自然保護連合
98	房総の自然を守る 第3集	1	千葉県自然保護連合	千葉県自然保護連合
99	房総の自然を守る 第4集	1	千葉県自然保護連合	千葉県自然保護連合
100	房総の自然を守る 第5集	1	千葉県自然保護連合	千葉県自然保護連合
101	千葉大学柏の葉カレッジリンク・プログラム 私たちの柏の歴史—牧から街へ—	1	千葉県柏の葉カレッジリンク・プログラム	千葉県柏の葉カレッジリンク・プログラム
102	学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ専攻 記録を守り、記憶を伝える	1	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻
103	博物館研究報告・館報 生物資源科学 Vol.30	1	日本大学生物資源科学部博物館	日本大学生物資源科学部博物館
104	研究連絡誌 83号	1	千葉県教育振興財団文化センター	千葉県教育振興財団文化センター
105	研究連絡誌 84号	1	千葉県教育振興財団文化センター	千葉県教育振興財団文化センター
106	練馬の集団学童疎開集	1	練馬区石神井公園ふるさと文化館	練馬区石神井公園ふるさと文化館
107	スポーツの祭典1964 オリンピックと練馬	1	練馬区石神井公園ふるさと文化館	練馬区石神井公園ふるさと文化館

	書名	点	著者	発行者
108	しられざるみほとけたち 横浜の仏像	1	横浜市歴史博物館	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団
109	エンターテイメントビジネス 47	1	総合ユニコム (株)	総合ユニコム (株)
110	小櫃川を訪ねて 水文化編	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
111	ちばの川訪ねある記 水辺の自然・文化・土木遺産	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
112	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産)	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
113	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その2	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
114	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その3	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
115	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その4	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
116	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その5	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
117	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その6	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
118	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その7	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
119	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その8	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
120	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) その9	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
121	遺しておきたい伝えたい千葉の水辺 (自然・景観・土木遺産) 概要編	1	ちば河川交流会	ちば河川交流会
122	EPTA vol.99 特集 黒潮	1	肌粧化学解放研究所品	肌粧化学解放研究所品
123	澄川喜一展	1	清瀬市郷土博物館	清瀬市郷土博物館
124	走れ! 清州鉄道物語	1	清瀬市郷土博物館	清瀬市郷土博物館
125	千葉県印旛郡酒々井町史跡墨古沢遺跡保存活用計画書	1	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会
126	千葉県印旛郡酒々井町史跡墨地区自然科学分析報告書	1	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会
127	千葉県文化財保存活用大綱	1	千葉県教育庁教育振興部文化財課	千葉県教育委員会
128	民具マンスリー 第54巻8号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学日本常民文化研究所
129	民具マンスリー 第54巻9号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学日本常民文化研究所
130	博物館研究	1	(公財) 日本博物館協会	(公財) 日本博物館協会

	書名	点	著者	発行者
131	「発見！ 日本の生物多様性」～標本から読み解く未来への光～	1	国立科学博物館	国立科学博物館
132	発掘された日本列島 2021 地域展示図録	1	群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館
133	金鈴塚古墳出土品ガイドブック 煌めく金鈴塚	1	木更津市郷土博物館金のすず	木更津市郷土博物館金のすず
134	うちおりー清瀬市及び周辺地域の自家製織物ー	1	さいたま民俗文化研究所	清瀬市郷土博物館
135	野田の桃源郷 漢詩文に見る岩名桃杯と座生活	1	野田市郷土博物館	野田市郷土博物館
136	聞き書き集 記憶をつないで 第4集	1	平塚市博物館聞き書きの会	平塚市博物館
137	令和2年度 成田山文化財団年報 第12号	1	(公財) 成田山文化財団	(公財) 成田山文化財団
138	相撲浮世絵 房総の力士そろい踏み	1	城西大学水田美術館	城西大学水田美術館
139	史談八千代市 第46号	1	八千代市郷土歴史研究会	八千代市郷土歴史研究会
140	浦安市郷土博物館年報 第20号(令和2年度)	1	浦安市郷土博物館	浦安市郷土博物館
141	博物館研究 Vol. 56 No. 12	1	(公財) 日本博物館協会	(公財) 日本博物館協会
142	企画展示 学びの歴史像 わたりあう近代	1	国立歴史民俗博物館	国立歴史民俗博物館
143	チーバ君と学ぶ 深い海に暮らす生きものたち 展示解説書	1	千葉県立中央博物館分館 海の博物館 川瀬裕司	千葉県立中央博物館分館 海の博物館
144	鎌ヶ谷市郷土博物館年報 第34号 令和2年度	1	鎌ヶ谷市郷土資料館	鎌ヶ谷市郷土資料館
145	白井市市制20周年記念企画展 白井のあゆみ	1	白井市郷土資料館	白井市郷土資料館
146	流山市立博物館 年報 No. 43 令和2年度	1	流山市立博物館	流山市立博物館
147	館蔵品目録 考古・歴史の部 36	1	神戸市立博物館	神戸市立博物館
148	研究紀要 第36号	1	神戸市立博物館	神戸市立博物館
149	小栗さま 小栗上野介	1	村上泰賢	東善寺
150	「江戸無血開城」の真実	1	水野靖夫	ブイツーソリューション
151	江戸無血開城 本当の功労者は誰か？	1	岩下哲典	吉川弘文館
152	泥舟	1	河越關古	(有) 邑心文庫
153	エンターテイメントビジネス No. 48	1	総合ユニコム (株)	総合ユニコム (株)
154	日本博物館協会 令和3年度会員名簿	1	(公財) 日本博物館協会	(公財) 日本博物館協会
155	千葉市内出土 考古資料優品展	1	(公財) 千葉教育振興財団	(公財) 千葉教育振興財団
156	抜萃のつづり その八十一	1	(株)クマヒラ・ホールディングス	(株)クマヒラ・ホールディングス
157	第30回記念 四街道市郷土作家展	1	四街道市美術協会/四街道市教育委員会社会教育課内	四街道市美術協会/四街道市教育委員会社会教育課内

	書名	点	著者	発行者
158	飯能市立博物館館報 きっとすレポート 第3号 通巻第18号 (令和2年度)	1	飯能市立博物館	飯能市立博物館
159	志賀直哉「雪の日」と「雪の遠足」 我孫子市文化財報告第19集	1	我孫子市教育委員会	我孫子市教育委員会
160	東洋大学博物館学年報 第33号	1	東洋大学文学部史学科/東洋大学教務部文学部教務課	東洋大学文学部史学科/東洋大学教務部文学部教務課
161	野田市郷土博物館 市民会館 年報・紀要 第14号 2020年度	1	野田市郷土博物館・市民会館	野田市郷土博物館・市民会館
162	江戸と金沢を結ぶ板橋 中山道板橋宿を訪れた大名たち	1	板橋区郷土資料館	板橋区郷土資料館
163	戦国の城のライフサイクル 本佐倉城築城から廃城 そして現代へ	1	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会
164	一宮町歴史叢書第1集 旧斎藤家文書第二次調査報告書	1	一宮町教育委員会	一宮町教育委員会
165	アイヌの暮らし	1	公益財団法人アイヌ民族文化財団	公益財団法人アイヌ民族文化財団
166	伝統と文化	1	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団
167	古町学ことはじめ	1	みなと新潟実行委員会	みなと新潟実行委員会
168	千葉県立房総のむら 令和4年度体験のしおり	1	公益財団法人千葉県教育振興財団	公益財団法人千葉県教育振興財団
169	新潟市歴史博物館研究紀要 第17号	1	新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館
170	みなとまち 新潟の記憶 新潟町会所文書の世界展図録	1	新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館
171	にいがた 幕府の絵師	1	新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館
172	エンターテイメントビジネス NO.49	1	総合ユニコム(株)	総合ユニコム(株)
173	博物館研究 Vol.57.No.3	1	公益財団法人日本博物館協会	公益財団法人日本博物館協会
174	國學院大學博物館研究報告 第38輯	1	國學院大學博物館	國學院大學博物館
175	川崎市市民ミュージアム紀要(第34集)	1	川崎市市民ミュージアム	川崎市市民ミュージアム
176	「大鏡」作者の位置	1	五十嵐正子	佐藤祐介
177	「大鏡」作者の位置 続編	1	五十嵐正子	佐藤祐介
178	明石型生船調査報告書 Vo.2	1	あかし市民図書館	あかし市民図書館
179	日本製焼玉式と瓦斯発動機のメーカー名	1	あかし市民図書館	あかし市民図書館
180	日本宇和島水産高校山本鉄工所製12馬力焼玉エンジン復元作業記録	1	あかし市民図書館	あかし市民図書館
181	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ専攻研究年報 Vol.11	1	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブ学専攻	学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブ学専攻

	書名	点	著者	発行者
182	大阪市立自然史博物館 館報 46 令和 2 年度	1	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館
183	大阪市立自然史博物館 収蔵資料目録 第 52 集 2021 岸川椿蔵書 目録	1	佐久間 大輔	佐久間 大輔
184	自然史研究 Vol. 4, No. 5	1	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館
185	第 51 回特別展「大阪アンダーグラウンドー掘ってわかった大地のひみつー」 解説書 大阪地下のひみつ	1	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館
186	縄文ムラノ原風景 企画展 図録	1	御所野縄文博物館	御所野縄文博物館
187	横浜の大名 米倉家の幕末：明治「日記」が伝える武州金沢藩・激動の 4 年	1	横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館
188	布 うつくしき日本の手仕事	1	神奈川大学日本常民文化研究所・横浜市立歴史博物館	神奈川大学日本常民文化研究所・横浜市立歴史博物館
189	Yokohama History Museum Guide	1	(公財) 横浜市ふるさと歴史財団・横浜市歴史博物館	(公財) 横浜市ふるさと歴史財団・横浜市歴史博物館
190	貝塚博物館 紀要 第 48 号	1	千葉県立加曾利貝塚博物館	千葉県立加曾利貝塚博物館
191	川越の地口行灯	1	川越市立博物館	川越市立博物館
192	第 35 回企画展 はまさき～地域に遺るもの～	1	朝霞市博物館	朝霞市博物館
193	千葉県立関宿城博物館研究報告第 26 号	1	千葉県立関宿城博物館	千葉県立関宿城博物館
194	大田区立郷土博物館 紀要(第 24 号) 令和 3 年度	1	大田区立郷土博物館	大田区立郷土博物館
195	大田区立郷土博物館企画展 田園調布の遺跡発見	1	大田区立郷土博物館	大田区立郷土博物館
196	令和 3 年度特別展 戦国時代の漆器	1	葛飾区郷土と天文の博物館	葛飾区郷土と天文の博物館
197	東京都江戸東京博物館調査報告書 第 35 集 モース研究	1	(公財) 東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	(公財) 東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
198	東京都江戸東京博物館 紀要 第 12 号	1	(公財) 東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館	(公財) 東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
199	漆黒のモダン	1	松田直子・相川順子	千葉県立美術館
200	土方久功伝 日本のゴーギャンと呼ばれた男	1	清水 久夫	田辺 紀美恵
201	誰もが知りたい干支のことわざ 慣用句と熟語	1	藤本 明男	加登屋 陽一
202	神奈川大学日本常民文化研究所 2021～2023 創立 100 周年記念号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学
203	神奈川大学学芸員課程年報 第 11 号	1	神奈川大学学芸員課程部会	神奈川大学学芸員課程部会
204	民具マンスリー 第 54 巻 4 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学
205	民具マンスリー 第 54 巻 5 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学
206	民具マンスリー 第 54 巻 6 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学
207	民具マンスリー 第 54 巻 7 号	1	神奈川大学日本常民文化研究所	神奈川大学

	書名	点	著者	発行者
208	民具マンスリー 第54巻10号	1	神奈川県立日本常民文化研究所	神奈川県立大学
209	民具マンスリー 第54巻11号	1	神奈川県立日本常民文化研究所	神奈川県立大学
210	民具マンスリー 第54巻12号	1	神奈川県立日本常民文化研究所	神奈川県立大学
211	博物館クラウド10年 ミュージアム Itの現在地	1	(株)ミュージアムメディア研究所	(株)ミュージアムメディア研究所
212	調査報告 ミュージアムの情報発信に 関するアンケート	1	(株)ミュージアムメディア研究所	(株)ミュージアムメディア研究所
213	ミュージアム展示ガイドアプリ ポケ ット学芸員 導入事例集	1	(株)ミュージアムメディア研究所	(株)ミュージアムメディア研究所
214	ミュージアム/文化財/史跡担当者のため のICT活用事業 企画の手引き	1	(株)ミュージアムメディア研究所	(株)ミュージアムメディア研究所
215	港区郷土歴史館 館報1 平成30年 度・令和元年度	1	港区立郷土歴史館	港区立郷土歴史館
216	人形 人とともにあるもの	1	港区立郷土歴史館	港区立郷土歴史館
217	歴史と民俗 38 神奈川県立日本常民 文化研究所論集 38	1	神奈川県立日本常民文化 研究所	(株)平凡社
218	史料で学ぶ千葉市の今むかし	1	千葉市史編集委員会	千葉市立郷土博物館
219	KOREANA 韓国の文化と芸術 Vol.28 No.4 2021年 夏号	1	韓国国際交流財団	韓国国際交流財団
220	KOREANA 韓国の文化と芸術 Vol.28 No.3 2021年秋号	1	韓国国際交流財団	韓国国際交流財団
221	史談八千代 第46号	1	八千代市郷土歴史研究会	八千代市郷土歴史研究会
222	再発見! いたばしの遺跡—いたばし の弥生時代・古墳時代—	1	板橋区立郷土資料館 中 村新之介	板橋区立郷土資料館
223	日野に誕生した桑と蚕の研究所物語	1	日野市立新選組のふるさと 歴史館・日野市郷土資料館	日野市ふるさと文化財課
224	白井市郷土資料館年報 18号	1	白井市郷土資料館	白井市郷土資料館
225	薬と祈りの処方箋	1	豊島区立郷土資料館	豊島区
226	あばしりの自然	1	あつぎ郷土博物館	厚木市教育委員長
227	水産振興第604号 ホンビノスガイ漁 業の発展過程から考える東京湾におけ る人と生物と水の関係	1	一般財団法人東京水産振 興会	一般財団法人東京水産振 興会
228	現代漁業入門	1	佐々木貴文・濱田武士・ 乾政秀・上田克之・大浦佳代	河池尚之
229	重要文化財 旧吉田家住宅 保存活用計画	1	柏市教育委員会生涯学習 部文化課文化財担当	柏市教育委員会生涯学習 部文化課文化財担当
230	我孫子市文化財保存活用地域計画	1	我孫子市教育委員会	我孫子市教育委員会
231	流山市史研究 第24号	1	流山市立博物館	流山市立博物館

	書名	点	著者	発行者
232	茂原市史調査報告書第七集 茂原市古文書目録集（その十一）と代表的史料	1	茂原市史編纂委員会事務局	茂原市史編纂委員会事務局
233	加曾利貝塚 国特別史跡指定記念シンポジウム 縄文の記憶を未来へつなぐ	1	千葉市教育委員会	千葉市教育委員会
234	千葉いまむかし	1	千葉市史編集委員会	千葉市教育委員会
235	港区郷土歴史館 常設展示図録	1	港区郷土歴史館	港区教育委員会
236	お風呂の富士見誌	1	富士見市立難波田城資料館	富士見市立難波田城資料館
237	法政大学資格課程年報 Vol.9 2019年度	1	法政大学資格課程	法政大学資格課程
238	法政大学資格課程年報 Vol.10 2020年度 笹川孝一教授 退職記念号	1	法政大学資格課程	法政大学資格課程
239	東洋大学博物館学年報 第34号	1	東洋大学文学部史学科/東洋大学教務部文学部教務課	東洋大学文学部史学科/東洋大学教務部文学部教務課
240	江戸川大学博物館学芸員資格取得養成課程年報 Vol.12 2021年度	1	江戸川大学博物館学芸員資格取得養成課程 高橋 克	江戸川大学博物館学芸員資格取得養成課程 高橋 克
241	大阪市立自然史博物館研究報告 75号	1	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館
242	砂浜の砂をのぞいてみたら	1	大阪市立自然史博物館	大阪市立自然史博物館
243	世界一行きたい科学広場 IN 浦安 2019 報告書	1	世界一行きたい科学広場 in 浦安実行委員会	世界一行きたい科学広場 in 浦安実行委員会
244	収蔵文書目録第35集 市原市文目丘田（利）家文書目録3	1	千葉県文書館	千葉県文書館
245	千葉県文書館 27号	1	千葉県文書館	千葉県文書館
246	広報うらやす平成30年度版	1	浦安市	浦安市
247	令和4年度版 わたしたちの浦安	1	浦安市社会科副読本・同指導書改訂委員会	浦安市教育委員会
248	生活と文化 研究紀要 第31号	1	豊島区郷土資料館	豊島区郷土資料館
249	世田谷区立郷土資料館 資料館だより No.73	1	世田谷区立郷土資料館	世田谷区立郷土資料館
250	世田谷区立郷土資料館 資料館だより No.74	1	世田谷区立郷土資料館	世田谷区立郷土資料館
251	古文書字叢	1	林英夫 根岸茂夫 ほか	渡辺周一
252	キッコーマン国際食文化研究センター誌 [フードカルチャー] NO.32	1	キッコーマン国際食文化研究センター	キッコーマン国際食文化研究センター
253	古文書字叢	1	林英夫 根岸茂夫	渡辺周一
254	寄付文化とスピリチュアリティ 渋沢栄一と大原孫三郎の場合	1	丸山登	錦織圭之介
255	我孫子市文化財報告書第17集 弱者へのまなざし 幸徳秋水・堺利彦・杉村素人冠の交流	1	我孫子市教育委員会	我孫子市教育委員会
256	「日本博」開催に係る効果検証報告書 令和3年3月	1	独立行政法人日本芸術文化振興会日本博事務局	独立行政法人日本芸術文化振興会日本博事務局

2 資料の整理

郷土博物館で収蔵している各種資料（民具・文書・写真等）はクラウド型データベースに登録し、管理しています。これらの資料は、インターネット上で、「浦安市郷土博物館収蔵品データベース」において公開しています。

令和3年度に行った主な資料整理・収蔵品データベースへの登録は、以下の通りです。

（1）文書資料

① 前田治郎助家文書（全 1030 点）

前田治郎助家文書は、郷土資料館時代の平成5年（1993）4月、前田家の取り壊しに伴い、生活用具類とともに寄贈されたものです。外部調査員によって整理・目録作成が行われ、平成10年に浦安市文化財調査報告第13集『浦安市史料目録Ⅱ－前田治郎助文書－』を刊行しました。

収蔵品データベース導入後、目録データの登録は済んでいましたが、3年度は写真を撮影しながら内容の再確認を行い、解説を書き込む作業を行いました。

その過程において、昭和25～26年（1950～51）に行われた「漁業制度改革」に関する文書が多数残っていることが明らかになりました。そこで、冬季に開催した海苔展の「史料から考える浦安の海苔養殖」コーナーで展示し、漁業制度改革が浦安の海苔養殖発展に与えた影響を紹介しました。



海苔展で前田治郎助文書を展示したコーナー

② 小池家文書（小池友治郎関係資料・全 17 点）

一般収蔵庫にあった小型の海苔箱（No.010476）のなかに、整理された状態の文書が入っていることがわかりました。郷土資料館時代、上記の前田治郎助家文書などとともに整理されたものようでしたが未登録状態であったため、写真を撮影し収蔵品データベースへの入力を行いました。

明治時代、浦安－東京間で物資を運搬する船仲間に関する文書群です。

（2）写真資料

① 真次弘氏寄贈写真（全 384 点）

八王子市在住の真次弘氏（昭和18年生まれ）から、昭和45年（1970）11月1日・22日に浦安で撮影されたモノクロ写真フィルム12本の寄贈を受けました。

フィルムの画像を一枚ずつスキャンし、古地図や他の写真と比較しながら、場所などを特定し、データベースへの登録を行いました。

なお、夏休みに開催された「もっと知りたいふるさと浦安展」において、「新収蔵品紹介コーナー」を設け、



もっと知りたいふるさと浦安展での

真次弘氏寄贈写真コーナー

真次弘氏から寄贈いただいたフィルム及び写真の一部を関連民具とともに展示しました。

(3) 民俗資料

令和2年度に引き続き、民俗資料の整理作業を進め、一般収蔵庫及びトラックヤード、屋外展示場、テーマ展示室にある資料の確認作業、新規登録作業を行いました。

一般収蔵庫においては、収蔵場所（棚）ごとに写真撮影をしながら資料の確認を行いました。まず全棚に棚番号をつけ、配置してある民俗資料1点1点を確認し、写真撮影を実施。随時、収蔵品データベースへ登録し、写真撮影の終了した資料はすべて一般公開としました。

整理は2層部分の船模型、櫂や櫓などの船に関する資料、船大工道具から開始し、1層部分では衣食住関連資料から漁撈用具、海苔関係用具、流通用具、農業用具、人形類など、一通りの確認作業を行いました。また随時、掃除機による清掃、アルコールによる棚床拭きなどを実施しました。総点数、約17,000点のうち、9割以上の確認作業が終了しました。

今後はさらに未確認資料、新規資料などの整理を進めて、より完璧なものにしていく予定です。

3年度、新たに寄贈いただいた資料

そのほか、3年度寄贈いただいた文書・民具・写真資料の整理・登録を行いました。内容については、(p39～40・表1 参照のこと)

3 資料の貸出・閲覧

当館所蔵の博物館資料（民具・文書・写真等）は随時貸出・閲覧を行っております。3年度の実績は、下記のとおりです。

(1) 他館への貸出し

貸出先	期間	目的	種類	収蔵番号	資料名
観音崎自然博物館	令和3年4月20日～ 展示終了日まで	常設展示「アオギス釣の脚立」の解説資料として	写真	01373	十万坪での脚立釣り
袖ヶ浦市郷土博物館	令和3年10月2日～12月12日	令和3年度特別展「かつて見た袖ヶ浦の海」にて展示	民具	000940	アオギス竿（船宿「醍醐」使用品）
			民具	000971	マエバコ（ビク付）
			民具	011043	ギャング針（船宿「茂七」複製品）
			剥製	010562	アオギス剥製
			文書	281-1-281	『水之趣味』第三十巻第五号
文書	293-1-293	『水之趣味』第三十一巻第五号			

貸出先	期間	目的	種類	収蔵番号	資料名
国立科学博物館	令和3年12月6日～令和4年3月6日	企画展「発見！日本の生物多様性～標本から読み解く、未来への光～」にて展示	民具	009173	脚立（アオギス釣り用）
			民具	002036	マエバコ（ビク付）
			民具	000939	アオギス竿
			文書	醍醐喜一郎 家文書3-3	賞状（青鯉釣競技大会優勝につき）
			写真	01373	十万坪での脚立釣り
			写真	01377	船に脚立を積んで（アオギス脚立釣り）

（2）写真・映像貸出

映像貸出 計2件（市民利用）

写真貸出 計17件 ①テレビ利用…5件

②新聞・雑誌掲載…5件

③WEB掲載…1件

④調査研究…1件

⑤その他…5件

（3）資料の閲覧

日付	目的	種類	資料群名	収蔵番号	資料名
6月13日（日）	取材	文書	大塚賢治家文書	4-2-20	『秋山吉五郎翁』
8月15日（日）	研究	文書	資料館旧蔵	No. 4	罹災証明書
		文書	資料館移管	1-0-33	衣料切符
		文書	宇田川邦夫家文書	36-16	軍事郵便ハガキ
		民具	-	58	鉄カブト
		民具	-	60	ザツノウ
		民具	-	4466	国旗（出征旗）
		民具	-	5742	ヘルメット
		民具	-	9075	国旗（出征旗）
		民具	-	9975	軍人慰問袋
		民具	-	10404	軍服
8月26日（木）	研究	文書	資料館旧蔵	No. 41	大日本職業別明細図
8月26日（木）	取材	文書	特別収蔵庫所蔵資料	62-特 55	小説「青べか物語」自筆原稿
		文書	「青べか物語」 関係資料	15-15	映画「青べか物語」スピードポスター
11月25日（木）	研究	文書	特別収蔵庫所蔵資料	特 42～47	猫実新田検地帳 全6冊
12月7日（火）	研究	文書	宇田川徳太郎 家文書	No. 41	猫実宅地図面（明治）
				No. 42	堀江宅地図面（明治）

VIII 文化財の保護・活用

1 文化財の指定

教育委員会は、市にとって重要な文化財（文化財保護法により重要文化財に指定されたもの及び千葉県条例により千葉県指定文化財に指定された文化財を除く。）を浦安市指定文化財とし、その保護と活用に努めています。

(1) 県指定文化財及び市指定文化財一覧

No	指定区分	種別	名称	所在地	管理者等
1	県指定	有形文化財	宝城院庚申塔	堀江四丁目14番1号	宝城院
2	県指定	無形民俗文化財	浦安のお洒落踊り	—	浦安お洒落会 保存会
3	県指定	有形民俗文化財	浦安の船大工道具	猫実一丁目2番7号	浦安市
4	県指定	有形文化財	旧大塚家住宅	堀江三丁目3番1号	浦安市
5	県指定	有形文化財	浦安の三軒長屋	猫実一丁目2番7号	浦安市
1	市指定	有形文化財	小金原の鹿狩資料	—	個人
2	市指定	有形文化財	五人組仕置帳	猫実一丁目2番7号	浦安市
3	市指定	有形文化財	公訴貝獵願成の塔	猫実三丁目10番3号	花蔵院
4	市指定	無形民俗文化財	浦安囃子	—	浦安囃子保存会
5	市指定	有形民俗文化財	海苔生産用具一式	猫実一丁目2番7号	浦安市
6	市指定	記念物	豊受神社の大銀杏	猫実三丁目13番1号	豊受神社
7	市指定	有形文化財	質入れ証文	—	個人
8	市指定	有形文化財	田中十兵衛墓	当代島二丁目6番27号	善福寺
9	市指定	有形文化財	大塚亮平顕彰碑	堀江四丁目14番2号	大蓮寺
10	市指定	有形民俗文化財	江實小学校卒業証書	—	個人
11	市指定	有形文化財	庚申塔	猫実四丁目15番	個人
12	市指定	有形文化財	旧宇田川家住宅	堀江三丁目4番8号	浦安市
13	市指定	有形文化財	清瀧神社本殿	堀江四丁目1番5号	清瀧神社
14	市指定	有形文化財	猫実村新田検地帳 及び 猫実村御検地水帳	猫実一丁目2番7号	浦安市
15	市指定	有形民俗文化財	大般若若 (経文及び経箱)	堀江四丁目14番1号	宝城院
16	市指定	有形民俗文化財	袴(2着)	猫実一丁目2番7号	浦安市

No	指定区分	種別	名称	所在地	管理者
17	市指定	有形文化財	宝篋印塔	当代島二丁目6番27号	善福寺
18	市指定	無形文化財	浦安細川流投網	—	浦安細川流投網保存会
19	市指定	有形文化財	旧本澤家住宅	猫実一丁目2番7号	浦安市
20	市指定	有形文化財	旧吉田家住宅	猫実一丁目2番7号	浦安市
21	市指定	有形文化財	旧太田家住宅	猫実一丁目2番7号	浦安市
22	市指定	有形文化財	大鯨の碑	当代島三丁目11番1号	稲荷神社

※令和3年11月8日付で、市指定無形文化財「浦安の舟大工技術」、市指定有形文化財「旧醍醐家茶室」の文化財指定を解除しました。

(2) 市内史跡（伝統的地名・史跡）表示板設置場所一覧 ※は指定有形文化財

	史跡名	所在地	管理者
1	富士塚（稲荷神社）	当代島三丁目11番1号 稲荷神社内	稲荷神社
2	田中十兵衛の墓 ※	当代島二丁目6番27号 善福寺内	善福寺
3	宝篋印塔 ※	当代島二丁目6番27号 善福寺内	善福寺
4	船塚川跡	当代島三丁目14番7号付近	浦安市
5	船塚川跡	当代島3丁目13番1号付近	浦安市
6	富士塚（豊受神社）	猫実3丁目13番1号 豊受神社内	豊受神社
7	豊受神社の大銀杏 ※	猫実3丁目13番1号 豊受神社内	豊受神社
8	公訴貝獺願成の塔 ※	猫実3丁目10番3号 花蔵院内	花蔵院
9	渡し場跡	猫実五丁目7番付近	浦安市
10	蒸気河岸	猫実五丁目7番付近	浦安市
11	浦安小学校跡	猫実四丁目19番付近	浦安市
12	猫実の庚申塔 ※	猫実四丁目15番	個人
13	境川	猫実3丁目2番付近	浦安市
14	おっぱらみ	猫実3丁目2番付近	浦安市
15	左右天命弁財天	猫実二丁目23番2号付号近	個人
16	常灯明跡	猫実1丁目2番5号付近	浦安市
17	三番土堤	猫実1丁目18番付近	浦安市
18	三番土堤	猫実1丁目2番3号付近	浦安市
19	金魚池跡	猫実1丁目2番5号付近	浦安市

	史 跡 名	所 在 地	管 理 者
20	清瀧神社本殿 ※	堀江4丁目1番5号 清瀧神社内	清 瀧 神 社
21	富士塚（清瀧神社）	堀江4丁目1番5号 清瀧神社内	清 瀧 神 社
22	宝城院の庚申塔	堀江4丁目14番1号 宝城院内	宝 城 院
23	おびんずる	堀江4丁目14番1号 宝城院内	宝 城 院
24	宇田川六郎兵衛墓	堀江4丁目14番2号 大蓮寺内	大 蓮 寺
25	大塚亮平頭彰碑 ※	堀江4丁目14番2号 大蓮寺内	大 蓮 寺
26	大蓮寺鐘楼	堀江4丁目14番2号 大蓮寺内	大 蓮 寺
27	久助稻荷	堀江4丁目14番2号 大蓮寺内	大 蓮 寺
28	しなび地蔵	堀江2丁目6番35号 正福寺内	正 福 寺
29	浄行堂	堀江2丁目6番35号 正福寺内	正 福 寺
30	亀乗薬師如来	堀江2丁目4番27号 東学寺内	東 学 寺
31	六人河岸	堀江4丁目2番	浦 安 市
32	浦安町役場跡	堀江4丁目1番付近	浦 安 市
33	大松	堀江4丁目1番付近	浦 安 市
34	境川	堀江4丁目1番付近	浦 安 市
35	境川	堀江2丁目1番1号付近	浦 安 市
36	江川	堀江2丁目1番	浦 安 市
37	清瀧弁財天	堀江5丁目6番17号	弁財天奉讃会
38	浜土堤	堀江6丁目1番45号付近	浦 安 市
39	浜土堤	富士見1丁目17番	浦 安 市
40	漁場跡（中央公園）	富岡4丁目25番	浦 安 市
41	漁場跡（今川記念公園）	今川1丁目9番	浦 安 市
42	漁場跡（美浜公園）	美浜5丁目14番	浦 安 市
43	待ち合わせのぼんぎ	入船3丁目66番4号	浦 安 市
44	大三角跡（舞浜公園）	舞浜2丁目1番	浦 安 市
45	大三角跡（大三角公園）	舞浜3丁目37番	浦 安 市

2 県指定及び市指定有形文化財住宅の現地保存・公開

(1) 設置及び管理

県指定及び市指定有形文化財住宅を適切に保存し、これを公開することにより、市民の文化教養の向上に努めています。

①名称及び位置

指 定	名 称	所 在 地
県 指 定	旧 大 塚 家 住 宅	浦安市堀江三丁目3番1号
市 指 定	旧 宇 田 川 家 住 宅	浦安市堀江三丁目4番8号

②根拠条例

- ・千葉県文化財保護条例
- ・浦安市指定有形文化財住宅の設置及び管理に関する条例

(2) 施設の概要及び令和3年度利用者数

①施設の概要

名 称：旧大塚家住宅	名 称：旧宇田川家住宅
敷 地：271.07 m ²	敷 地：467.04 m ²
建 物：木造平屋建 寄棟造茅葺	建 物：木造二階建（一部平屋建） 寄棟造瓦葺
建設面積：95.86 m ²	建設面積：180.99 m ²

②令和3年度利用者数

月	開館日数	旧大塚家住宅（人）	旧宇田川家住宅（人）
4	23	331	319
5	15	407	410
6	26	560	563
7	24	118	137
8	25	117	115
9	0	0	0
10	27	168	189
11	22	635	640
12	24	167	174
1	23	305	303
2	22	112	101
3	25	184	162
合計	256	3,104	3,113

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月28日（水）～5月12日（水）、9月1日（水）～30日（木）は休館

IX 刊行物及びミュージアムショップ

1 刊行物

(1) 刊行物一覧

	項 目	発行者	発行年月日	頒布価格
1	浦安町誌（上）	浦安町役場	S44年12月	2,000円
2	浦安町誌（下）	浦安町役場	S49年11月	2,000円
3	浦安市史	浦安市	S60年3月	2,000円
4	浦安市史（まちづくり編）	浦安市	H11年3月	3,000円
5	浦安市史（生活編）	浦安市	H11年3月	2,000円
6	浦安のことば	浦安市教育委員会	S57年4月	800円
7	浦安の昔話	浦安市	S59年3月	800円
8	続浦安の昔話	浦安市	S60年3月	800円
9	浦安文化財めぐり	浦安市教育委員会	H13年3月	500円
10	特別展図録 アオギスがいた海	浦安市郷土博物館	H13年6月	1,000円
11	企画展展示解説 のり-東京湾のノリ-	浦安市郷土博物館	H14年1月	完売
12	見てふれて感じて浦安市郷土博物館（児童用解説書）	浦安市郷土博物館	H13年3月	200円
13	浦安市郷土博物館 常設展示解説書	浦安市郷土博物館	H13年10月	800円
14	浦安市郷土博物館活用の手引き 第1集	浦安市教育委員会	H13年2月	非売品
16	浦安市郷土博物館活用の手引き 第2集（CD版）	浦安市教育委員会	H16年3月	非売品
17	浦安市郷土博物館活用の手引き 第3集	浦安市教育委員会	H31年3月	非売品
18	浦安市文化財調査報告第1集 浦安の町家 -旧宇田川家住宅修理工事報告書-	浦安市教育委員会	S60年3月初版、 H10年2月第2版	1,200円
19	浦安市文化財調査報告第2集 浦安の民家 -浦安市民家調査報告書-	浦安市教育委員会	S62年3月初版、 H11年3月第2版	800円
20	浦安市文化財調査報告第3集 浦安の漁家 -旧大塚家住宅修理工事報告書-	浦安市教育委員会	S63年2月初版、 H14年3月第3版	1,200円
21	浦安市文化財調査報告第4集 浦安の石造物 -浦安市石造物調査報告書-	浦安市教育委員会	H元年3月初版、 H9年2月第2版	1,200円
22	浦安市文化財調査報告第5集 海とともに -浦安市漁撈習俗調査報告書-	浦安市教育委員会	H7年10月	非売品
23	浦安市文化財調査報告第6集 浦安のベカ舟 -浦安市ベカ舟調査報告書-	浦安市教育委員会	H5年3月初版、 H11年3月第2版	完売
24	浦安市文化財調査報告第7集 浦安の民家Ⅱ -浦安市民家調査報告書-	浦安市教育委員会	H6年3月	800円
25	浦安市文化財調査報告第8集 災害と闘ってきたまち -浦安市災害史調査報告書-	浦安市教育委員会	H8年3月	800円
26	浦安市文化財調査報告第9集 水に囲まれたまち -浦安市交通史調査報告書-	浦安市教育委員会	H8年3月	1,000円
27	浦安市文化財調査報告第10集 浦安の民俗 -社会組織・年中行事・信仰-	浦安市教育委員会	H8年3月	1,500円
28	浦安市文化財調査報告第11集 浦安市史料目録Ⅰ -旧宇田川家住宅文書-	浦安市教育委員会	H8年12月	1,200円

	項 目	発行者	発行年月日	頒布価格
29	浦安市文化財調査報告第12集 漁師の観天望気 -浦安市自然史調査報告書-	浦安市教育委員会	H9年3月	1,000円
30	浦安市文化財調査報告第13集 浦安市史料目録Ⅱ -前田治郎助家文書-	浦安市教育委員会	H10年2月	600円
31	浦安市文化財調査報告第14集 浦安の漁撈習俗1 -鵜縄漁-	浦安市教育委員会	H11年3月	1,200円
32	浦安市文化財調査報告第15集 浦安の三軒長屋 -旧内田喜一氏所有三軒長屋修理工事報告書-	浦安市教育委員会	H14年3月	1,000円
33	浦安市文化財調査報告第16集 漁師の家 旧吉田家貸 家住宅 魚屋 旧太田家住宅 たばこ屋 旧本澤家住 宅-浦安市郷土博物館移築民家三棟修理工事報告書-	浦安市教育委員会	H14年3月	1,500円
34	浦安市文化財調査報告第17集 浦安の漁撈習俗2 -海苔-	浦安市教育委員会	H15年3月 H27年3月第2版	1,400円
35	浦安市郷土博物館調査報告第1集 アオギスがいた海	浦安市郷土博物館	H14年3月	500円
36	浦安市郷土博物館調査報告第2集 のり1 -海苔養殖 はいま-	浦安市郷土博物館	H16年3月 H18年1月	1,000円
37	浦安市郷土博物館調査報告第3集 のり2 -ちば海苔 いまむかし-	浦安市郷土博物館	H18年3月	1,500円
38	浦安市郷土博物館調査報告第4集 豊かな江戸前の海 の再生を目指して	浦安市郷土博物館	H18年3月	1,000円
39	文化財マップ	浦安市教育委員会	H21年3月	150円
40	浦安市郷土博物館調査報告第5集 ハマン記憶を明日へ 聞き書き報告書1(漁業者・水産関係者編)-「黒い水」 から50年-	浦安市郷土博物館	H21年12月	1,500円
41	浦安市郷土博物館調査報告第6集 ハマン記憶を明日へⅡ 聞き書き報告書2(女性・子ども・水産関係以外の職 業者編)-「黒い水」から50年-	浦安市郷土博物館	H23年3月	完売
42	浦安市郷土博物館調査報告第7集 浦安の農業 -浦安 市農業史調査報告書-	浦安市郷土博物館	H26年3月	未販売
43	浦安市郷土博物館調査報告第8集 青べか物語 それ ぞれの想い	浦安市郷土博物館	H27年3月 H28年8月2版	1,500円
44	浦安市郷土博物館調査報告第9集 江戸時代の浦安1 『下総行徳領獵師種蠣記録』-下総国葛飾郡堀江村漁業 出入留書	浦安市郷土博物館	H28年3月	完売
45	浦安市郷土博物館調査報告第10集 浦安の烏賊網漁	浦安市郷土博物館	H29年3月	1,500円
46	浦安市郷土博物館調査報告第11集 浦安の漁撈用具 1-漁村文化研究会(元「東邦大学漁村問題調査研究自 主ゼミナール」)資料寄贈目録	浦安市郷土博物館	H29年3月	1,000円
47	浦安市郷土博物館調査報告第12集 平成28年度企画 展 浦安鉄鋼団地「身近にあるが知られていない日本一」	浦安市郷土博物館	H29年6月	800円
48	浦安市郷土博物館調査報告第13集 浦安のシラウオ漁	浦安市郷土博物館	H30年3月	1,500円
49	浦安市郷土博物館調査報告第14集 浦安の漁撈用具 2-海苔網製作具と餌堀道具-	浦安市郷土博物館	H30年3月	1,000円
50	浦安市郷土博物館調査報告第15集 測量をめぐる浦 安の偉人 宇田川徳太郎	浦安市郷土博物館	H30年3月	800円
51	屋外展示場 展示解説英語文例集	浦安市郷土博物館	H31年1月	1,000円
52	企画展図録 大塚勉写真展 ～浦安に生まれて～ SITE 埋立地 1971-2019 生成する場	浦安市郷土博物館	R1年11月	1,000円
53	浦安市郷土博物館調査報告第16集 浦安の漁撈用具 3-浦安の漁法一覧・海苔網・延縄-	浦安市郷土博物館	R2年3月	800円

(2) 文化財パンフレット類

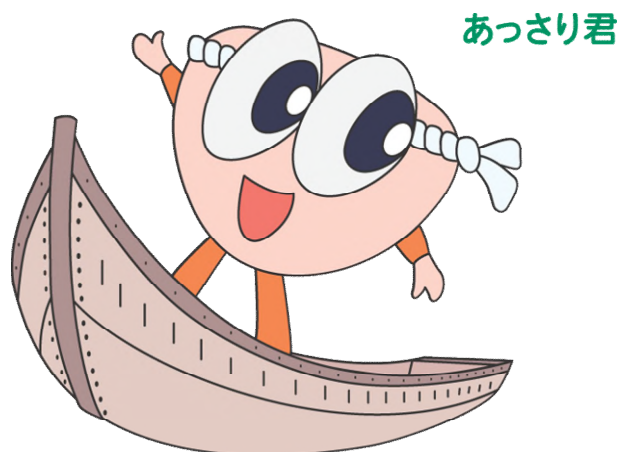
	項 目	発行者	発行年月日
1	浦安のべか舟	浦安市郷土博物館	H9年5月初版、H13年4月第2版
2	浦安の投網師	浦安市郷土博物館	H8年6月初版、H13年8月第2版
3	災害と闘ってきたまち-キティ台風の襲来-	浦安市郷土博物館	H9年8月初版、H13年4月第2版
4	浦安の伝統芸能	浦安市郷土博物館	H9年12月初版、H14年3月第2版
5	漁師の観天望気	浦安市郷土博物館	H10年3月初版、H13年8月第2版
6	周五郎が愛した青べかの町	浦安市郷土博物館	H10年1月初版、H12年12月第2版
7	水に囲まれたまち	浦安市郷土博物館	H10年3月初版、H13年8月第2版
8	浦安の年中行事	浦安市郷土博物館	H10年8月初版、H14年1月第2版
9	市内に今でも残る文化財住宅	浦安市郷土博物館	H13年7月初版、H15年3月第2版
10	浦安の打瀬網漁	浦安市郷土博物館	H15年3月
11	海苔のできるまで	浦安市郷土博物館	H15年3月
12	浦安の三軒長屋	浦安市郷土博物館	H19年9月初版、H24年3月2版
13	浦安鉄鋼団地を探ろう！	浦安市郷土博物館	H30年3月

2 ミュージアムショップ

郷土理解を深め、学習・研究のための資料として、浦安市史や調査報告書などの刊行物や、博物館をより身近に感じてもらうために、郷土博物館マスコットキャラクター「あっさり君」のデザインを使用したキーホルダー、ノートなどの文具、ベーゴマやぬいぐるみなどのグッズを販売しています。

○3年度売上

刊行物：130,950円 グッズ：119,560円



X 利用状況

1 令和3年度 月別入館者数

月	開館日数(日)	入館者数(人)	1日平均(人)
4	23	5,106	222
5	15	3,452	230
6	26	5,624	216
7	24	5,360	223
8	25	2,819	112
9	0	403	-
10	27	4,411	163
11	22	4,584	208
12	24	3,529	147
1	23	3,537	153
2	22	3,426	155
3	25	6,716	268
合計	256	48,967	191

《新型コロナウイルス感染症の影響による運営変更》

○休館

4月28日(水)～5月12日(水)

○施設休止

9月1日(水)～9月30日(木)

(学校団体の受入れは実施したため、参加者を入館者として計上)

○入館制限(市内在住・在勤・在学者のみ入館可、団体の受け入れ不可)

4月20日(火)～27日(火)

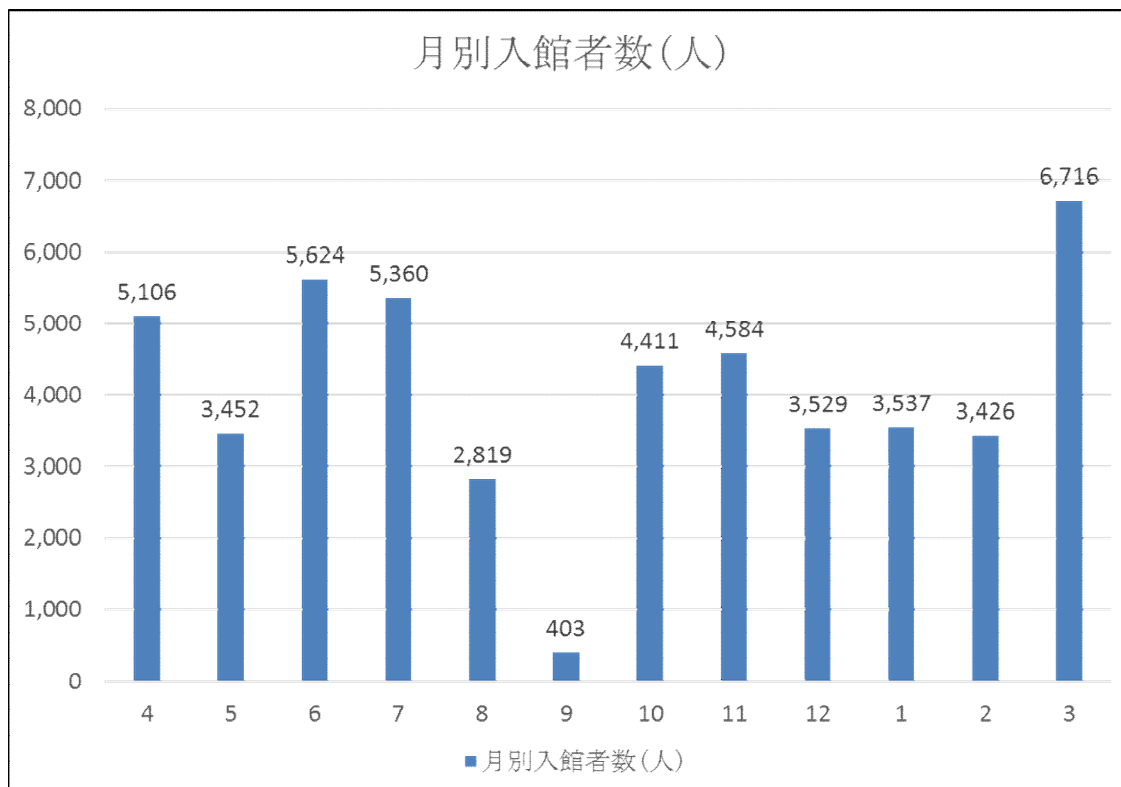
5月13日(木)～8月31日(火)

10月1日(金)～10月25日(月)

1月21日(金)～3月21日(月)

(合計166日間)

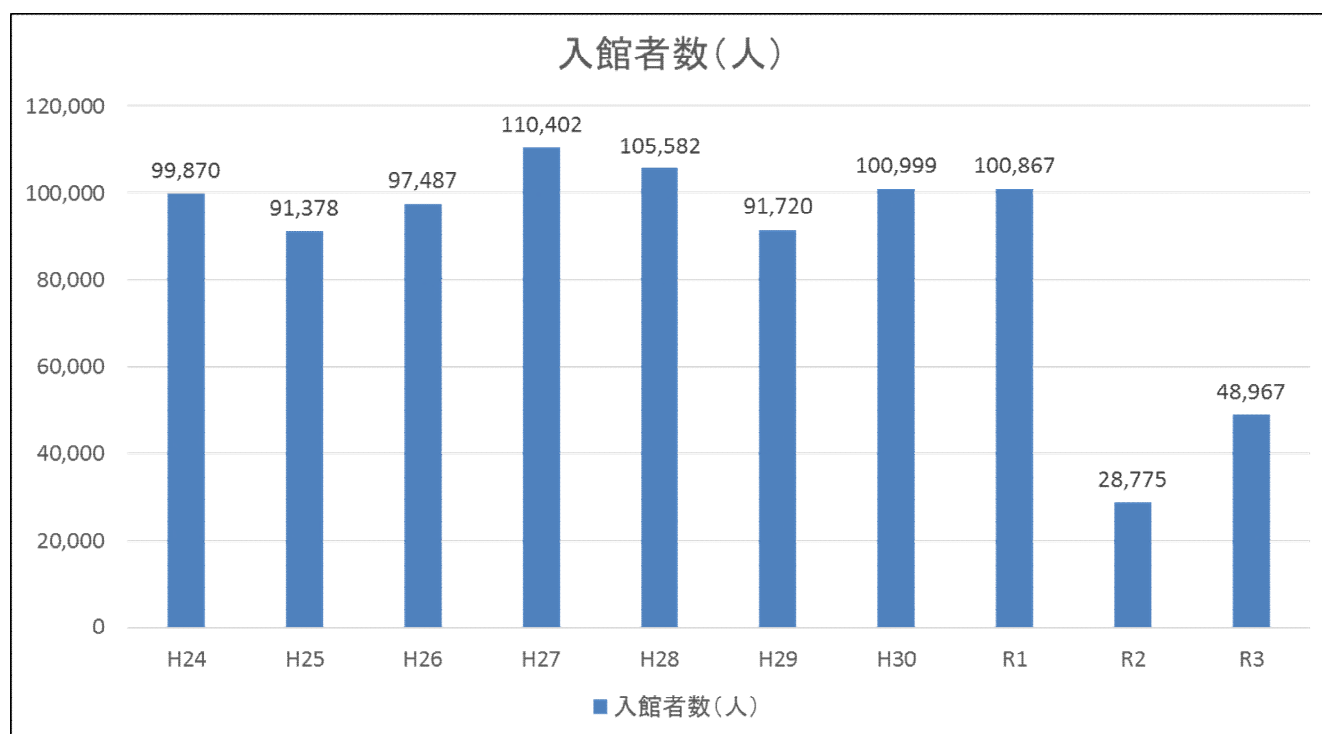
月別入館者数推移



2 年度別入館者数

年度	開館日数（日）	入館者数（人）	一日平均（人）
平成 24 年度	292	99,870	342
平成 25 年度	291	91,378	314
平成 26 年度	293	97,487	332
平成 27 年度	291	110,402	379
平成 28 年度	291	105,582	363
平成 29 年度	294	91,720	312
平成 30 年度	294	100,999	344
令和元年度	264	100,867	382
令和 2 年度	188	28,775	153
令和 3 年度	256	48,967	191

年度別入館者数推移



3 団体利用数・博学連携活用数

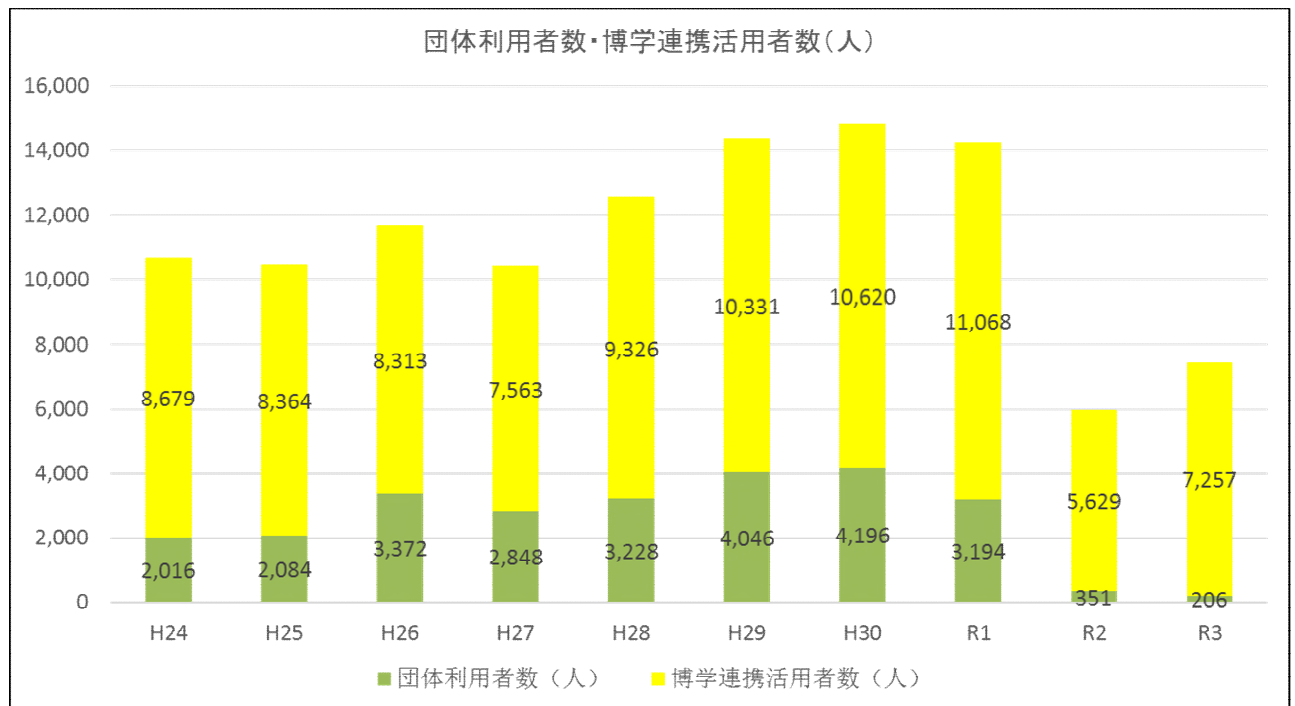
年度別団体利用数

年度	団体数（合計）	市内団体	市外団体	延べ人数（人）
平成 24 年度	62	17	45	2,016
平成 25 年度	60	16	44	2,084
平成 26 年度	102	25	77	3,372
平成 27 年度	107	29	78	2,848
平成 28 年度	109	27	82	3,228
平成 29 年度	175	40	135	4,046
平成 30 年度	226	88	138	4,196
令和元年度	245	127	118	3,194
令和 2 年度	23	12	11	351
令和 3 年度	20	7	13	206

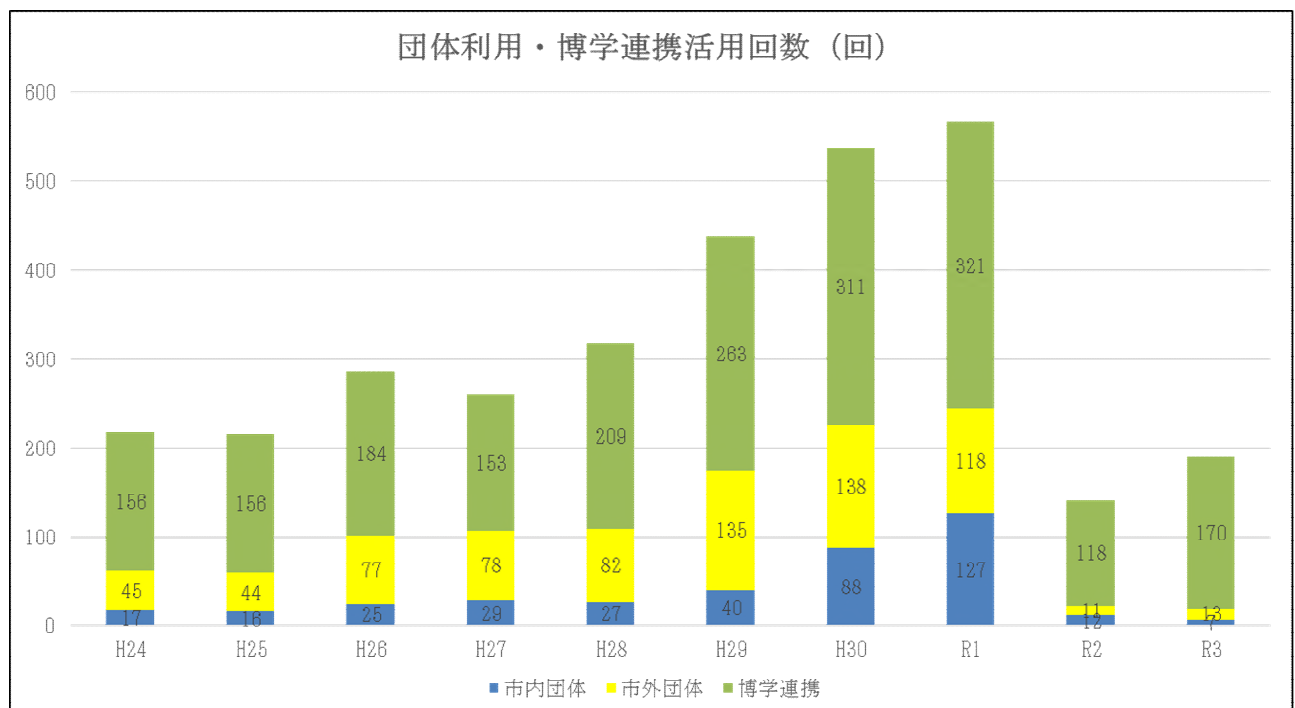
年度別博学連携活用数

年度	活用回数（回）	活用人数（人）
平成 24 年度	156	8,679
平成 25 年度	156	8,364
平成 26 年度	184	8,313
平成 27 年度	153	7,563
平成 28 年度	209	9,326
平成 29 年度	263	10,331
平成 30 年度	311	10,620
令和元年度	321	11,068
令和 2 年度	118	5,629
令和 3 年度	170	7,257

団体利用者数・博学連携活用者数推移（人）



団体利用数・博学連携活用回数推移（回）



4 メディア利用

令和3年度は、53件の取材・掲載依頼がありました。

媒体	件数	内容
テレビ	15	・浦安市行政情報番組「こちら浦安情報局」(9回) ・チバテレビ「ドシラソファミ レオン♪」 ・チバテレビ「お昼の快傑TV」 ・ケーブルテレビ「房総ご当地キャラバン」 ・NHK「にほんごであそぼ」 ・Jcom千葉「LIVE ニュース」 ・TBS「愛のウップン 言わせ10」
新聞・ミニコミ紙	19	・浦安・市川よみうり(18回) ・日本経済新聞「山本周五郎の日記を辿る」
フリーペーパー・ 雑誌類	8	・AELDE 浦安・新浦安 ・浦安カタログ ・BOAT CULB 等
Web	7	・CHINTAI 情報局 ・NAVITIME TRAVEL ・千葉県観光物産協会英語 Web サイト 等
その他	4	・明海大学ビデオ制作 等

X. 条例・規則

○浦安市郷土博物館の設置及び管理に関する条例

平成13年3月23日

条例第2号

改正 令和3年3月12日

条例第9号

(設置)

第1条 本市は、歴史、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の利用に供するとともに、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、併せてこれらの資料に関する調査研究を行うため、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定により、浦安市郷土博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
浦安市郷土博物館	浦安市猫実一丁目2番7号

(事業)

第3条 博物館は、法第3条第1項各号に掲げる事業を行う。

(管理)

第4条 博物館は、浦安市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

(職員)

第5条 博物館に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(博物館協議会)

第5条の2 法第20条第1項の規定により、浦安市郷土博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員7人以内をもって組織する。

3 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに博物館を利用する者の中から任命する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員の再任は、妨げない。

6 前各項に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(令3条例9・追加)

(入館料)

第6条 博物館の入館料は、これを徴収しない。

(入館の制限及び退館)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、博物館の利用者に対し、入館を禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 展示品等を汚損し、又はき損するおそれがあるとき。
- (2) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

(損害賠償)

第8条 博物館の利用者が博物館の施設、設備又は博物館資料を滅失し、又はき損したときは、速やかに原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特にやむを得ない事情があると認めるときは、この限りでない。

(教育委員会規則への委任)

第9条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。

(浦安市郷土資料館の設置及び管理に関する条例の廃止)

2 浦安市郷土資料館の設置及び管理に関する条例(昭和55年条例第9号)は、廃止する。

附 則 (令和3年3月12日条例第9号)

(施行期日)

1 この条例は、令和3年7月1日から施行する。

(浦安市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 浦安市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和31年条例第11号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

○浦安市郷土博物館の設置及び管理に関する条例施行規則

平成13年3月30日

教委規則第3号

改正 平成23年3月31日

教委規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、浦安市郷土博物館の設置及び管理に関する条例（平成13年条例第2号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 浦安市郷土博物館（以下「博物館」という。）の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

(平23教委規則4・一部改正)

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）
- (2) 休日の翌日（その日が日曜日及び土曜日に当たる場合はその日後において、その日に最も近い休館日でない日）
- (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日
- (4) 館内整理日（毎月の末日。ただしその日が前3号に規定する休館日、日曜日又は土曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い前3号に規定する休館日、日曜日及び土曜日でない日とする。）

2 前項の休館日であっても、館長が特に必要と認めた場合は、館の全部又は一部を開館することができる。

(平23教委規則4・一部改正)

(資料の寄附)

第4条 館長は、博物館の展示又は研究に資する目的で、博物館資料の寄附を受け

ることができる。

2 博物館資料を寄附しようとする者は、寄附申込書（別記第1号様式）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、寄附品を受領したときは、博物館資料の寄附品受領書（別記第2号様式）を寄附者に交付する。

（資料の受託）

第5条 館長は、博物館の展示又は研究の目的で、博物館資料の寄託を受けることができる。

2 博物館資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（別記第3号様式）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、博物館資料を受託したときは、受託品預り証（別記第4号様式）を寄託者に交付しなければならない。

4 館長は、受託した博物館資料の模写、模型制作、複製制作、撮影及びこれらを公刊しようとするときは、事前に寄託者の承諾を受けなければならない。

5 前項の行為を第三者がしようとするとき、館長は、寄託者の承諾を確認しなければならない。

（資料の返還）

第6条 館長は、展示等のために受託した博物館資料を返還するときは、受託品預り証と引き換えに行う。

（資料の借用）

第7条 館長は、博物館の展示又は研究の目的で博物館資料を借用することができる。

2 館長は、所有者から博物館資料を借用するときは、借用申込書（別記第5号様式）によって申し込まなければならない。

3 館長は、博物館資料を借用するときは、所有者から貸与承諾書（別記第6号様式）の交付を受けなければならない。

4 館長は、博物館資料を受領したときは、借用資料預り証（別記第7号様式）を所有者に交付しなければならない。

5 第5条第4項及び第5項の規定は、博物館又は第三者が、前項の規定により借用した博物館資料の模写、模型制作、複製制作、撮影及びこれらの公刊を行う場合

に準用する。

(資料の貸出し)

第8条 館長は、博物館資料の館外貸出しをすることができる。

2 博物館資料の館外貸出しを受けることができるものは、次のとおりとする。

(1) 国立の博物館、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項に規定する博物館及び同法第29条の規定により文部科学大臣の指定した博物館に相当する施設

(2) 社会教育法(昭和24年法律第207号)第21条に規定する公民館

(3) 国立の図書館及び図書館法(昭和25年法律第118号)第2条第1項に規定する図書館

(4) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校

(5) その他館長が適当と認めたもの

3 博物館の館外貸出しを受けようとする者は、館外貸出申込書(別記第8号様式)を館長に提出し、館長から館外貸出許可書(別記第9号様式)の交付を受けなければならない。

4 博物館資料を借り受けた者は、館長に資料借用書(別記第10号様式)を提出しなければならない。

5 博物館資料を借り受けた者は、模写、模型制作、撮影及びこれらの公刊をしようとするときは、事前に館長の許可を受けなければならない。

(委任)

第9条 この規則に定めるほか、必要な事項は教育長の承認を得て館長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。

(浦安市郷土資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の廃止)

2 浦安市郷土資料館の設置及び管理に関する条例施行規則(昭和55年教育委員会規則第5号)は、廃止する。

附 則(平成23年3月31日教委規則第4号)

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

○浦安市郷土博物館協議会運営規則

令和3年3月12日

教委規則第3号

(趣旨)

第1条 この規則は、浦安市郷土博物館の設置及び管理に関する条例(平成13年条例第2号)第5条の2第6項の規定により浦安市郷土博物館協議会(以下「協議会」という。)に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員長等)

第2条 協議会に委員長及び副委員長を置き、それぞれ委員の互選によって選出する。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、議事を開き議決することができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(庶務)

第4条 協議会の庶務は、浦安市郷土博物館において処理する。

(補則)

第5条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、令和3年7月1日から施行する。

○浦安市文化財審議会条例

昭和56年3月20日

条例第107号

改正 平成8年3月22日条例第9号

(設置)

第1条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により、浦安市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に浦安市文化財審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、文化財の保護及び活用に関する事項を調査審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。

(組織)

第3条 審議会は、委員7人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、文化財及び郷土に深い関心を有し、かつ、学識経験のある者のうちから、教育委員会が委嘱する。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は、妨げない。

(委員長及び副委員長)

第6条 審議会に、委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員長は、審議会の会議を招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決すると

ころによる。

(庶務)

第 8 条 審議会の庶務は、教育委員会生涯学習部において処理する。

(平 8 条例 9 ・ 一部改正)

(規則への委任)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和56年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 8 年 3 月 22 日 条例第 9 号)

この条例は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

令和3年度浦安市郷土博物館年報第21号

発行日 令和4年11月
発行 浦安市郷土博物館
〒279-0004 千葉県浦安市猫実1-2-7
Tel : 047-305-4300 Fax:047-305-7744
編集・印刷 浦安市郷土博物館
